

名古屋市博物館

年 報

平成28年度

No. 40

名古屋市博物館

目 次

はじめに

事業概要

I 展 示 -----	3
1 常設展 2 企画展 3 共催展 4 イキイキ博物館	
II 教育・普及 -----	10
1 広報 2 団体観覧 3 教育活動 4 刊行物	
5 友の会 6 共催の教育・普及事業 7 大学パートナーシップ	
8 友好館協定の締結	
III 資 料 -----	13
1 調査 2 収集 3 特別利用 4 資料の貸出	

収集資料目録

I 受贈資料一覧 -----	19
II 購入資料一覧 -----	23
III 指定・認定文化財一覧（館蔵資料） -----	23
IV 指定・認定文化財一覧（受託資料） -----	24

分 館

I 名古屋市蓬左文庫 -----	26
1 閲覧 2 展示 3 蓬左文庫講座 4 催事等 5 団体見学	
6 出版物 7 特別利用 8 複写 9 資料点数 10 資料の貸出	
11 指定文化財一覧（所蔵資料）	
II 名古屋市秀吉清正記念館 -----	30
1 展示 2 教育普及 3 特別利用 4 資料の貸出	
5 資料収集状況 6 指定文化財一覧（館蔵資料）	

機 構 ----- 32

名古屋市博物館協議会開催状況 ----- 34

予 算 ----- 34

名古屋市博物館利用状況 ----- 35

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 企画展・共催展 2 常設展 3 月別入場者数 | |
| 4 ギャラリー・講堂利用日数 5 年度別入場者数 | |

出版物案内 ----- 39

はじめに

名古屋市博物館は中部地方を代表する歴史系の総合博物館として、尾張の歴史・文化に関わる資料の収集保存、調査研究を行い、また、国内外の優れた文化財を紹介する展覧会を開催し、地域の歴史・文化を見つめ直す機会を提供しています。本書は、平成28年度に実施したそれらの事業の概要を報告するものです。

資料の収集、調査研究活動としては、455件、17,252点の資料を収集し、秀吉研究の推進では、『豊臣秀吉文書集』第3巻を発刊しました。また、「よみがえれ文化財」事業では、秀吉の書状や名古屋城城下図などの修復を行いました。

展覧会では、企画展1本と共催展4本を開催いたしました。企画展では、「採録 名古屋の衣生活」において、名古屋における近代の衣にまつわる生活や文化を聞き取り調査の成果を交えながら紹介しました。

共催展としては、カンボジアなどを中心とする石造彫刻などを取りあげた「アンコール・ワットへのみち」展、ポンペイの壁画を大々的に紹介した「ポンペイの壁画展」、曹洞宗大本山總持寺の宝物を通じて禅を紹介した「禅の心とかたち」展、考古学者シュリーマンの素顔に晩年の調査報告書『ティリンス』の原画などから迫った「ギリシア考古学の父 シュリーマン」展を開催しました。

常設展では、「東別院の重宝」や「正木国民学校の疎開」など話題性ある展示を行い、また、よみがえれ文化財でデジタル化した写真の中から「写真展 昭和の名古屋」を開催するなど時宜にかなった展示を行いました。

これらに加え、まが玉づくりや少し昔のおもちゃでの遊びを体験できる「歴史体験セミナー」、学芸員の研究成果やタイムリーな話題をお伝えする「はくぶつかん講座」、小学校の授業にあわせた「くらしのうつりかわり」、市民の皆様とともに開催した「はくぶつかんのなつまつり」などを行いました。なつまつりではナイトミュージアムとして名古屋市立大学の学生らによる企画「超時空アイドル総選挙」を2階常設展示室内で行いました。また、「大学との連携による名古屋市博物館の魅力向上事業」として文化芸術振興費補助金を得て学生らの企画による事業を開催しました。

そして平成29年2月には、陸前高田市立博物館と友好館提携を結びました。今後両館の相互交流を行いながら両市の歴史・文化を市民に伝えていきます。

名古屋市博物館はこれからも、地域の歴史・文化を紹介するとともに、楽しく親しみやすい博物館をめざし、職員一同努めて参ります。皆様のご助力をいただきますよう、お願い申し上げます。

平成29年6月
名古屋市博物館

事業概要

I 展示

1 常設展

常設展は旧石器時代から現代までの尾張の歴史を16のテーマに分け、約1,000点の実物・複製資料により紹介している。愛知県と連携して作成した三河など周辺地域にも関連する複製資料も展示し、より広い視点で尾張の歴史を紹介している。

長期間展示できない資料や新収品などはフリールームやテーマ10で、小テーマを設定して展示している。本年度は、「東別院の重宝」「松山さんがみたナゴヤ」などを開催した。

この他、「話題のコーナー」として、タイムリーな話題提供を試みている。2月17日に陸前高田市立博物館と友好館提携を結んだことを記念して「陸前高田市立博物館との交流」などを開催した。

展示解説としては、説明キャプション、写真パネル、コンピュータ画面(しらべーる君)による情報提供、ボランティアによる「展示ガイド」、音声機器による日本語・英語・ハングル・中国語の「音声ガイド」(一般・高大生200円、中学生以下無料)を行っている。

観覧料 一般 300円 高大生 200円

小中生 無料

観覧者数 70,294人

(1) フリールームの展示替

「東別院の重宝」 テーマ10にも展示

会 期 3月23日～5月22日

展示意図 親鸞聖人750回遠忌記念事業の一環として東別院が所蔵する寺宝を障屏画を中心に紹介。

展示件数 13件24点

「濃尾平野の治水」

会 期 5月25日～6月26日

展示意図 近年の災害に対する社会的関心の高まりを受け、木曾三川や庄内川など、濃尾平野を流れる主要河川の治水

史について新しい研究成果を中心に紹介した。

展示件数 23件23点

「生誕200年 中林竹溪」 テーマ10にも展示

会 期 6月29日～7月24日

展示意図 文化13年(1816)に尾張出身の画家中林竹洞の長男として誕生した竹溪。バラエティに富んだ彼の作品を下絵資料も交えつつ展示。

展示件数 15件23点

「正木国民学校の疎開」

会 期 7月27日～9月25日

展示意図 昭和20年(1945)5月、名古屋大空襲によって焼失した正木国民学校。3年生以上の児童と教師らは三重県一志郡豊地村の豊地国民学校に疎開していた。疎開先の責任者だった教師が手元で保管してきた書類から、その疎開生活を紹介した。

展示件数 4件40点

「家族アルバムの昭和」

会 期 9月28日～10月23日

展示意図 名古屋市内の数軒の家から家族アルバムを預かり、その中に含まれる写真を紹介。行楽、祭礼、婚礼、住まい、生業、日常など、昭和期の生活に関する写真を多数展示。

展示件数 7件95点

「中国明清の絹織物」

会 期 10月26日～12月4日

展示意図 高度かつ複雑な機織りや刺繍の技術を駆使し、工芸の最高潮に達した中国明・清代(14世紀後半～20世紀初頭)の高級絹織物。当館が所蔵する「松坂屋コレクション」の染織資料から、

中国明清王朝の絹織物を紹介。

展示件数 34件 34点

「くらしのうつりかわり」 テーマ10にも展示
会 期 12月13日～平成29年2月26日
展示意図 小学3年生の社会科学習内容にあ
わせ、衣・食・住にかかわる昔の道具
を展示。
展示件数 135件 206点

「小栗鉄次郎、古墳へのまなざし」
会 期 3月1日～3月26日
展示意図 昭和前期に愛知県の文化財保護に
尽力した小栗鉄次郎のコレクション
を展示し、古墳を中心とした出土品や
調査記録から、氏の文化財に対する情
熱を紹介した。
展示件数 34件

(2) 近世尾張の文化（テーマ10）の展示替

「四季耕作図屏風」
会 期 7月27日～9月25日
展示意図 室町時代から近代に至るまで好ま
れた「四季耕作図」。前期（7月27
日～8月21日）には江戸時代前期の作
例を、後期（8月24日～9月25日）
には江戸時代中期の作例を展示。
展示件数 2件 4点

「松山さんがみたナゴヤ」
会 期 9月28日～12月4日
展示意図 名古屋大須の松山民右衛門氏と息
子の昌平氏が二代にわたって収集し
た資料を展示。盛り場として賑わった
大須を中心に近代名古屋を絵や写真
で紹介。
展示件数 9件

「張月樵—名古屋の人気絵師」
会 期 3月1日～3月26日
展示意図 江戸時代後期、名古屋城下で活躍し
た画家である張月樵の作品を展示。

展示件数 9件 15点

(3) まつり（テーマ16）の展示替

「五月人形」
会 期 3月29日～5月22日
展示意図 端午の節供に合わせて、五月人形を
紹介。
展示件数 1件 20点

「山車『瑞穂車』大幕」
会 期 5月25日～6月26日
展示意図 かつて熱田大山祭に出ていた車楽
（だんじり）の大幕を紹介。
展示件数 1件 1点

「津島祭礼図屏風」
会 期 6月29日～7月24日
展示意図 7月第4土曜・日曜に行われる津島
天王祭に合わせて江戸時代の様子が
描かれた屏風を紹介。
展示件数 1件 1点

「郷土玩具と祭」
会 期 7月27日～9月25日
展示意図 名古屋を中心とした祭礼に取材し
た郷土玩具を紹介。前期と後期に分け
て、展示替え。
展示件数 前期12件 27点
後期 8件 36点

「狸々の骨・衣装」
会 期 9月28日～11月20日
展示意図 南区笠寺町七所神社の祭礼に見ら
れる大人形「狸々」の骨と衣装を紹介。
展示件数 2件 2点

「花祭の切り草」
会 期 11月23日～平成29年3月20日
展示意図 愛知県奥三河地方で行われる花祭
で作られる切り草を紹介。
展示件数 19件 38点

(4) 話題のコーナー

「五月の信長」

会 期 4月27日～6月5日
展示意図 永禄3年(1560)の桶狭間の戦いや天正10年(1582)の本能寺の変など、織田信長にとって欠くことのできないできごとは5月から6月にかけておきている。ここでは、これらに関連した資料を中心に展示した。
展示件数 6件22点

「時の記念日」

会 期 5月25日～6月26日
展示意図 時の記念日を機会に、館蔵資料を中心に掛時計や置時計を紹介。
展示件数 9件

「森川コレクション 如春庵と名古屋城」

会 期 6月29日～7月24日
展示意図 森川コレクションの中から、名古屋城やその歴史に関連する資料を取り上げて、展示した。
展示件数 10件

「写真展 昭和の子ども」

会 期 8月2日～10月23日
展示意図 市民の寄附により博物館資料の修復などを行う「よみがえれ文化財」事業として、平成26・27年度に昭和の街や人などを記録した写真フィルムのデジタル化を行った。その成果のお披露目かねて、昭和の子どもを写した写真を展示した。株式会社堀内カラーからプリントの協力を得た。
展示件数 60点

「無住和尚と『沙石集』」

会 期 9月13日～10月10日
展示意図 尾張で生まれた説話文学の名作『沙石集』と、著者無住の自筆の書(長母寺蔵、重要文化財)を紹介。9月24日

に、名古屋市立大学で開催された説話文学会例会にあわせ、同会と共催して当地の優れた文化財を知っていただく機会になることを目指した。

展示件数 10件

「福助」

会 期 3月1日～4月2日
展示意図 平成28年度に受贈した福助人形コレクションを紹介。北は東北から南は九州まで生産地ごとに展示。
展示件数 144件273点

「陸前高田市立博物館との交流」

会 期 2月17日～4月2日
展示意図 陸前高田市立博物館との友好館協定締結を記念し、同館ゆかりの資料と両市の友好を示す協定書などを展示。
展示件数 5件6点

(5) 博物館ボランティアの活動

54人(平成29年3月31日現在)がボランティア登録している。

《活動状況》

- ・休館日を除く毎日、午前10時から午後4時まで活動、毎日2人
- ・午前11時・午後2時からの定時ガイドのほか、随時ガイドを実施
定時ガイド実施人数 延250人
随時ガイド実施人数 延7,359人
- ・はくぶつかんのなつまつりの運営
8月6日(土)・8月7日(日) 延35人
- ・くらし体験学習室の運営補助
12月23日(金)～平成28年3月5日(日) 延94人
- ・歴史体験セミナーの運営補助
「自分だけのまが玉づくり」
8月20日(土)・21日(日) 延6人
「おいしく作ろう おこしもん」
2月25日(土) 延10人
- ・定例総会 4月9日(土) 1回
- ・定例会 12月3日(土) 1回

- ・勉強会の実施 4回
- ・見学会の実施(半田方面の見学他) 3回

2 企画展

(1) 企画展「探録 名古屋の衣生活」

会 期 平成29年2月11日～3月26日
(開室日数37日)

会 場 特別展示室

主 催 名古屋市博物館

観 覧 料 一 般 300円 高大生 200円
小中生 無料

観覧者数 8,142人

展示意図 昔のくらしの中の衣に注目して、地域に残る着物や道具に込められた記憶や歴史を、人々の心とともに紹介。名古屋という地域で集めたモノや話から、名古屋の衣生活の移り変わりを紹介した。

展示件数 159件263点

印 刷 物 図録A4変判 ポスターB1・B3判
チラシA4判 観覧券

関連事業

ギャラリートーク

3月18日 佐野尚子(学芸員) 35人

実演：機織り一布を織るってどうやるの？

2月26日、3月15日、26日

佐野尚子(学芸員) 計140人

クイズラリーに挑戦！

3月5日 探録コース 16人

3月11日 昔の知恵コース 7人

3 共 催 展

(1) 特別展「アンコールワットへのみち」

会 期 4月16日～6月19日(開室日数55日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社、日本経済新聞社、テレビ愛知

観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
小中生 500円

観覧者数 25,364人

展示意図 9～15世紀に現在のカンボジアに巨

大な勢力を誇ったアンコール王朝。世界遺産アンコール・ワットをはじめとする豪壮華美な石造寺院建築とヒンドゥー教・仏教の石造彫刻に代表されるアンコール王朝の文化の変遷を、その彫刻美術でたどる。

展示件数 116件

印 刷 物 図録A4判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4判 出品リストA3二ツ折判
観覧券

関連事業

記念講演会

4月23日「アンコール遺跡を学ぶ」

田畑幸嗣氏(早稲田大学文学学術院 准教授)

300人(別室への中継あり)

講座

5月1日「カンボジアの大型影絵芝居“スバエク・トム”の魅力」福富友子氏(東京外国語大学非常勤講師)

140人

5月8日「カンボジアにおける絹織物：人々の暮らしと布」朝日由実子氏(日本女子大学人間社会学部助教)

87人

ミュージアム・トーク

4月29日 第1回「クメールの初期王朝・扶南国」藤井康隆(学芸員)

55人

5月14日 第2回「クメール彫刻にみる人々の思い」藤井康隆(学芸員)

62人

6月4日 第3回「密林から目覚めるアンコール遺跡群」藤井康隆(学芸員)

96人

イベント

4月24日・5月4日「ヒンドゥー文化と伝承医学アーユルヴェーダ」浅田佳津美氏(サヴァ・ホリスティックアカデミー 代表)

210人

5月3日「カンボジア伝統舞踊 アプサラ」演舞 在名古屋カンボジア留学生協会 CSAN

200人

5月15日「H. I. S. ツアーコンダクターが語る
アンコールワット旅行のみどころ」H. I. S. ツア
ーコンダクター

54人

5月28日 連携企画「カンボジアとフェアトレ
ード～現地起業家×世界一周高校生」倉田浩伸
(KURATA PEPPER Co. Ltd.)・吉野祐斗(名古
屋大学教育学部附属高校3年生)

その他

「本展をご観覧の方の中から、抽選で H. I. S.
旅行券2万円分を50名様にプレゼント！」
期 間 会期中全期間

(最終応募者数4,439人)

「アンコール遺跡の風景写真壁紙プレゼント
& SNS 発信で割引キャンペーン」

当館が展覧会 HP で提供するアンコール遺跡風
景写真を SNS で発信した方は当日料金から200
円引。

期 間 5月下旬～会期末日

「アンコール遺跡の風景写真 展示パネル(現物)
オークション」

本展会場で展示した写真パネルを、展覧会最終
日夕方にオークションで最高値をつけた方に有
償で譲渡。

期 間 6月19日

(2) 特別展「世界遺産 ポンペイの壁画展」

会 期 7月23日～9月25日(開室日数54日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社、
CBCテレビ

観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
中学生以下 無料

観覧者数 87,148人

展示意図 今から約二千年前、ヴェスヴィオ火
山の噴火により、瞬時に時代を閉じ込
めた町ポンペイ。本邦初公開を含むポ
ンペイ出土の壁画に焦点を当て、壁画
がいろどった当時の空間の再現を試
みながら、古代ローマの美に迫る。

展示件数 63件79点

印 刷 物 図録B5変型判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4判 子どもチラシA4判二ツ

折観覧券 出品リストA4判 イベント
ワークシート

関連事業

記念講演会

7月30日「ポンペイ 絵画と神話に満ちた暮ら
し」芳賀京子氏(本展監修者/東北大学大学
院准教授)

350人(別室への中継あり)

記念イベント

8月28日「ヤマザキマリ×とり・みき『プリ
ウス』スペシャルトーク」

ヤマザキマリ氏、とり・みき氏

220人

展示説明会

8月3日、10日、17日、24日、31日、9月18日

「世界遺産 ポンペイの壁画展」の見どころ

瀬川貴文、横尾拓真(学芸員)

計903人

イベント

親子で探検！壁画の迷宮で宝探し

日 時 7月24日、31日、8月4日、7日、11
日

10時00分～、14時00分～(各日2回)

会 場 展示説明室、特別展示室、部門展示室

協 力 宮川大樹氏、市川智也氏

計1,040人

真夏の名曲コンサート「観て愛しむポンペイ 聴
いて焦がれるイタリア」

日 時 8月13日 13時00分、15時00分

(全2回)

会 場 1階エントランス

演奏者 アレックス氏、池田真子氏

協 力 宗次ホール

計450人

親子で楽しむワークショップ「円ばん壁画をつく
ろう！」

日 時 8月14日 10時00分～12時00分

会 場 展示説明室

講 師 岩間賢氏(愛知県立芸術大学講師)、
鈴村敦夫氏(愛知県立芸術大学非常勤
講師)

計43人(保護者除く)

その他

232人

「壁画の写真を撮ろう！」

作品および期間を限定して展示品の撮影を許可。

期 間 8月2日～9月16日の平日

合計99人

「神様!? 人気投票」

展示品に登場する神さま、英雄たちの人気投票をtwitterで呼びかけ

期 間 8月2日～9月25日

坐禅体験会

10月26日(水)、27日(木)、28日(金)各日2回 愛知県第一曹洞宗青年会

「浴衣でPOMPEI」

和装の来館者は100円引+缶バッジのプレゼント

期 間 8月2日～8月31日

展示説明会 10月29日 山田伸彦(学芸員)

75人

「ポンペイウィーク!!」

来館者全員を対象にくじ引きを開催。当選者には景品をプレゼント。

期 間 9月13日～9月16日

(4) 特別展「ギリシア考古学の父 シュリーマン」

会 期 12月17日～平成29年1月29日

(開室日数32日)

会 場 特別展示室

主 催 名古屋市博物館、毎日新聞社、日本経済新聞社、テレビ愛知

観 覧 料 一 般 800円 高大生 600円
小中生 無料

観覧者数 14,886人

展示意図 考古学の先駆者として世界的に著名なシュリーマンについて、天理大学附属天理参考館が所蔵する「ティリンス遺跡原画」の調査成果を中心に紹介した。

展示件数 100件132点

印刷物 図録A5判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4判 子どもチラシA5判
観覧券

関連事業

講演会

12月17日「考古学者シュリーマンとその時代—先駆者の素顔に迫る—」周藤芳幸氏(名古屋大学教授)

113人

1月7日「シュリーマンのティリンス遺跡原画を探る」巽善信氏(天理大学附属天理参考館学芸員)

138人

公開講座

1月14日「考古学って何するの?」村木誠(学芸課長)・深谷淳(名古屋市文化財保護室主査) 会場 展示説明室

(3) 特別展「禅の心とかたち」

会 期 10月15日～11月27日(開室日数36日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館・中日新聞社・曹洞宗大本山總持寺

観 覧 料 一 般 1,000円 高大生 600円
小中生 300円

観覧者数 12,114人

展示意図 曹洞宗の二大本山のひとつである總持寺の宝物を通じて曹洞宗の禅を紹介する。名古屋独自企画として、「館蔵 風外本高の禅画」を開催。

展示件数 60件109点 風外10件11点

印刷物 図録A4判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4変形判 風外リーフレット
A4判 観覧券

関連事業

講演会

10月15日 「總持寺の歴史と宝物」小池富雄氏(鶴見大学教授)

182人

11月12日 「愛知の曹洞禅」川口高風氏(愛知学院大学教授・白鳥山法持寺住職)

77人

冬休み連続ミニ講座

1月4・5・6日「「シュリーマン旅行記」を読むーシュリーマンの見た幕末日本ー」 鈴木雅（学芸員）

計156名

毎日落語会スペシャル

12月18日「考古学落語を楽しむ」
出演：桂九雀 会場：講堂 124人
体験・ミニゲームコーナー

会期中常設「シュリーマンパーク」

- ①ふれてみよう本物の土器
- ②シュリーマンの秘宝を追え！
- ③波瀾万丈シュリーマンすごろく
- ④シュリーマンの帽子

会場 特別展示室内

4 イキイキ博物館

(1) はくぶつかんのなつまつり

昼の部 ワークショップまつり

日時 8月6日（土）・7日（日）10時～15時

場所 常設展示室内で開催。

概要 博物館ボラテンィアにより、5つのワークショップを開催。

石器の使用	440人
埴輪のパズル	337人
組紐作り	88人
名古屋市パズル	194人
風呂敷	151人
合計	1,210人

ナイトミュージアム 「超時空アイドル総選挙」

日時 8月6日（土）・7日（日）19時～20時

場所 常設展示室を特別開館 入場無料

概要 名古屋市立大学博物館サポーターMAROの企画により、常設展で「超時空アイドル総選挙」を開催。この他庭園等で「光る！ピンボール」「七夕かざり」などを開催した。

6日 常設展 383人、ピンボール 140人、七夕 120人

7日 常設展 461人、ピンボール 150人、七夕 118人

計 1,372人

その他、瑞穂通商店街による「はくぶつかん茶屋」、博物館地域連合会「盆踊り」が行われた。

(2) はくぶつかん古書市

日時 10月15日～10月23日

9時30分～17時00分

会場 展示説明室前

郷土史・歴史書の古書販売を、名古屋古書組合の協力により実施した。

(3) WAKU WAKU ワークショップ

日時 2月11日・12日

10時00分～16時00分

（受付は15時まで）

会場 展示説明室、常設展示室

参加費 無料

協力 九州国立博物館

概要 名古屋市博物館サポーターMAROによるワークショップイベント。組紐やつづれ織り、端切れのお守り、型染めメッセージカードなどを作るワークショップ、また衣装体験やビンゴ形式のクイズまで、多数のブースを用意して色々な体験ができるようにした。さらに、それぞれの企画（ブース）をオリジナルストーリー（学芸員が資料をプロデュースするもの）でつなぎ合わせて順番に体験してもらおうという新しい試みを行った。平成28年度文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）の助成対象事業である。

11日 330人、12日 400人 計 730人

II 教育・普及

1 広報

各展覧会でプレスリリースを作成し、報道機関等への積極的な情報提供を行った。ポスター・チラシの配布方法も、ホームページによる広報についても、最大の効果を生むべく展覧会ごとに調整した。ホームページアクセス件数 428,159 件

2 団体観覧

団体観覧は、小中高校生による常設展「尾張の歴史」や企画展等の見学と、小学校3年生の「くらしのうつりかわり」・「くらし体験学習室」の見学が主なものである。平成14年度から総合的な学習の時間が設けられ、少人数のグループでの課題をもった「調べ学習」を目的とした来館(28年度は37校744人)が主流となっている。

3 教育活動

博物館に親しむとともに、個人の歴史学習意欲の充実を促す目的で教育活動を展開した。今年度で14年目となった「出前歴史セミナー」、「歴史体験セミナー」に加え、児童生徒の常設展見学に資するため「歴史に親しむ事業」として、信長スタンプシートを改良した。また、「くらし体験学習室」は平成14年度から形を変えつつ充実してきた事業である。28年度はギャラリー第7室で行い、常設展示室で行った「くらしのうつりかわり」とあわせて、小学生の実物資料による体験学習効果を促進した。

(1) 出前歴史セミナー

教育委員会と博物館、美術館、科学館等が行っている「その道の達人派遣事業 出前ミュージアム」の一環として実施した事業である。学芸員が小中学校に出向き実物資料を用いて説明する場合と、教材の貸し出しを行う場合がある。

「名古屋の古墳」 出前1校(2学級44人)

「名古屋のまつりとからくり人形」

出前7校(19学級647人)

「合戦における火縄銃」

出前12校(26学級765人)

「東大寺に行くナラ」

出前5校(11学級341人)

合計 出前25校(58学級1,797人)

「火おこし体験」

貸出3校(6学級199人)

(2) 歴史体験セミナー

おもに小中学生を対象に、学校休業日(土・日)や夏休みに博物館を利用してもらうために、楽しみながら学べるプログラムを用意する。

① 「むかしのおもちゃで遊ぼう！」

コマ・けん玉・ビー玉・人形など、少し昔のおもちゃで自由に遊ぶ。

7月20日(水)～9月4日(日) 6,405人

② 「自分だけのまが玉づくり」

加工しやすい石(滑石)を使ってまが玉を作る。

8月20日(土)・21日(日) 211人

③ 「おいしく作ろう おこしもん」

ひな祭りにゆかりのある「おこしもん」を作る。

平成29年2月25日(土) 126人

合計6,742人

(3) 歴史に親しむ事業

名古屋市立小中学校の社会科担当教員の協力を得て、小中学生が博物館の常設展示を見学して効果的に学習できるように、考慮すべき点や所蔵資料の魅力、学習方法について意見を交わした。また、それらの意見を踏まえて、尾張の三英傑の信長スタンプシートを改良し、体験を充実させた。

(4) くらし体験学習室

小学校3年生社会科の「昔の道具とくらし」の学習課程にあわせ、昔の道具に触れ、くらしを体

験的に学習できる「くらし体験学習室」を開室した。学校利用のない土曜・日曜・祝日は広く市民の利用に供した。

期 間 12月23日～平成29年3月5日

団体利用 (平日) 午前9時30分～

計 26日 17,815人(250校)

一般利用 (土・日・祝) 午前9時30分～

計 22日 4,640人

合計 22,455人 (引率者 837名を含む)

(5) 職場体験・職場訪問の受け入れ

中学生・高校生の職場体験・職場訪問の受け入れを行った。

職場体験：11校 33人、職場訪問：14校 94人

(6) 博物館実習生の受け入れ

対 象 大学における博物館関係科目専攻者・
学芸員資格取得予定者

人 数 25人

期 間 8月18日(木)～8月22日(月)

5日間

(7) はくぶつかん講座

聴講無料

第1回 4月30日 映像でめぐる まつり

学芸員 佐野 尚子 38人

第2回 5月21日 石器に使われた石

学芸員 川合 剛 52人

第3回 6月18日 水をめぐる攻防

学芸員 鈴木 雅 120人

第4回 7月9日 南画家父子の姿 中林竹洞・竹溪・清淑

学芸員 山田 伸彦 41人

第5回 8月27日 正木国民学校の疎開

学芸員 加藤 和俊 95人

第6回 9月10日 郷土玩具の世界

学芸員 長谷川 洋一 26人

第7回 11月19日 おかげまいりとナゴヤ

学芸員 武藤 真 37人

第8回 1月14日 国宝「十便十宜図(じゅうべんじゅうぎず)」と名古屋

学芸員 横尾 拓真 75人

第9回 2月4日「尾張氏(おわりうじ)」とは何者か

学芸員 藤井 康隆 240人

第10回 3月4日 尾張と西三河の古墳

学芸員 瀬川 貴文 135人

合計 859人

4 刊行物

「名古屋市博物館だより」(季刊)

No. 217～220 A4判 8頁 各 3,800部 (無料)

「名古屋市博物館年報」No. 40(平成28年度)
名古屋市博物館ホームページ博物館自己紹介のコーナーに掲載

「名古屋市博物館研究紀要」第40巻

A4判 44頁 700部 (有料)

「年間行事予定」 A3判 40,000枚 (無料)
猿猴庵の本『東街便覧図略』巻六

A4判 100頁 1,500部(有料)

(展覧会に関する印刷物は展示の項に記載)

5 友の会

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の正会員数は229人、家族会員77人、総計306人である。

4月24日(日)に第2回総会を開催し、規約の一部を改正し、10月以降に入会した正会員の会費を1,500円とすることとした。また、平成27年度事業報告、決算報告を行い、28年度事業計画が承認された。総会后、初めて、会員向けのギャラリートークを特別展会場で行った。(総会参加人数は23人、73人の正会員の委任状)

年度を通して、役員会を4回開催し、昨年度会員の中から選出された役員(会長1人、副会長1人、理事2人、監事2人)と共に、博物館側から、役員会の同意を得て委嘱した顧問1人および副会長1名、理事2名、事務局長1人を充てて、今後の運営についての意見を交換した。

2月18日(土)には第3回総会を開催し、規約の一部を改正し、家族会員を正会員の親族に限り、年会費を1,000円から2,000円に変更した。また、平成28年度事業報告を行い、決算見込報告が行

われた。さらに、29年度予算および事業計画、役員
の任期満了に伴う現役員の再任が承認された。
ついで、会員の中から役員として新たに理事2人
が追加で選出された。総会后、会員向けのギャラ
リートークを企画展会場で行った。(総会参加人
数は29人、111人の正会員の委任状)

館外見学会

(1) 6月1日(水)

「奈良 考古学ツアー」

見学場所 榎原考古学研究所附属博物館、飛鳥資
料館 参加人数 33人

(2) 11月5日(土)

「静岡 禅文化体感ツアー」

見学場所 可睡齋、掛川城 参加人数 32人

6 共催の教育・普及事業

考古学セミナー「あいちの考古学2016」

期日 11月26日(土)・27日(日)

愛知県埋蔵文化財センター、名古屋市教育委員
会文化財保護室と共催で、愛知県内の考古学の調
査・研究の成果を紹介した。近世城郭をメインテ
ーマとし、佐賀大学宮武正登氏の基調講演「城郭
石垣の発達史から見た名古屋城の石垣」のほか、
「近世名古屋城の調査」「あいちの近世城郭」と
いう2本のセッションを行った。

そのほか、県内の考古学関係者によるプレゼン
テーション、ポスターセッションも行われた。

参加者 464人

7 大学パートナーシップ

大学生に博物館の楽しさ素晴らしさを知って
もらうため、平成22年4月1日より大学パート
ナーシップ事業を始めた。学生証の提示により展
覧会を観覧することができたり、展覧会に合わせ
て実施される展示説明会に加盟大学の枠を設け
たりするなど、大学等と博物館の連携をはかつ
た。

8 法人11大学:名古屋市立大学、学校法人菊武
学園(名古屋産業大学・名古屋経営短期大学・菊
武ビジネス専門学校・専門学校名古屋ウェディン
グ&フラワー・ビューティ学院)、名古屋大学、
南山大学、愛知大学、愛知淑徳大学、名古屋学院

大学、中京大学(28年度～)

利用者数 3,535人

8 友好館協定の締結

陸前高田市立博物館と友好館の協定を結んだ。
これは、名古屋市、陸前高田市両教育委員会で、
子供たちの継続的な交流を目的とした「絆協定」
など両市の絆を深めてきたこと、さらに、名古屋
市博物館で、修復された陸前高田市立博物館の文
化財を紹介する「陸前高田のたからもの」展を平
成28年に開催するなど、交流を深めてきたこと
による。

今後、両館の交流の絆を更に促進し、文化財の
保存技術や学術研究成果の共有、人材の育成と交
流を行うことで、双方の発展を推進し、相互理解
を深める。

提携日 平成29年2月17日

調印者 名古屋市教育委員会教育長 杉崎正美

陸前高田市教育委員会教育長 山田市雄

Ⅲ 資 料

1 調 査

(1) 資料情報

平成28年度に市内外から寄せられた資料に関する情報は、下表のように計108件であった。27年度から16件減少であった。寄せられた情報は、住宅等の建替にともなう情報が多いほか、関係者からの紹介や以前の寄贈者に加え、「採録名古屋の衣生活」展など、展覧会がきっかけで寄せられる情報が多数含まれた。分野別においては、生活・戦時関係資料を中心とする民俗分野の情報が多かった。

資料情報件数		件 数
地域別	市 内	62件
	市 外	46件
分野別 (重複含)	考 古	3件
	美術工芸	31件
	文書典籍	32件
	民 俗	45件

(2) 調査研究

ア 「秀吉研究の推進」平成24年度から

この研究の目的は、全国に多数存在する豊臣秀吉の文書の情報を集積し、編年により翻刻掲載した『豊臣秀吉文書集』を刊行することにある。平成25年度には、当該分野の研究者による同文書集の編集委員会を発足させ、28年度には第3巻の発刊および第4巻の編集作業に関して計5回の編集会議を行い、天正14年から18年までの発給文書の編年を検討した。また、一部の委員による集中審議を2回行った。

さらに、全国の研究施設・博物館へ情報提供依頼を行ったほか、静岡県歴史文化情報センターなどでの調査を行い、文書の情報の収集につとめた。

2 収 集

(1) 資料収集方針

考古・美術工芸・文書典籍・民俗各分野において基本方針と目標を定め資料の収集を行った。特に民俗分野では、災害関係資料など具体的な収集

対象の追加を行った。

ア 考古分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の考古に関する資料
日本考古学上基準となる資料

〔目 標〕

- 名古屋を中心とする地域の個人コレクションの収集
- 各時代・時期に当地域が属した「文化圏」内で出土したことが明らかな資料の収集
- 出土地域に関わらず、以下の諸点において、当地域との関連が深いと認められる資料の収集
- 資料自体が当地方の生産品であることが明らかな資料
- 資料自体が当地方の属した「文化圏」の影響を受けている、あるいは当地方の属した「文化圏」に影響を及ぼしていることが明らかな資料

イ 美術工芸分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の美術工芸に関する資料
日本美術全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

- 名古屋を中心とする地域の画家および俳人の書画の収集
- 同上地域の武将の肖像画や合戦図などに関連する資料の収集
- 同上地域の武器・武具の収集
- 同上地域の寺社で保有する文化財の一括収集
- 陶磁器・金工・七宝・漆工芸・染織については、年紀銘、作者銘を有するもの、時代様式を端的に備えるもの等、基準資料たりえるものを収集
- 彫刻については、全国レベルでみての重要資料の収集
- 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

ウ 文書典籍分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の歴史に関する資料

日本史全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

- 尾張の町方・村方文書など、一括資料の収集（尾張以外の尾張藩領を含む）
- 尾張関係の典籍の収集（尾張の出版物・尾張に関する人物の著作など）
- 名古屋市街図・地籍図の収集（尾張以外の尾張藩領の図を含み、広域図の場合は優品で価値の高い資料）
- 尾張に関する文書・記録、および尾張に係る人物の文書・記録などの収集
- 尾張に所在した歴史的価値が高い資料の収集
- 地域にこだわらず、古文書学上、基準の様式を具備する各時代の基本的文書の収集
- 地域にこだわらず、書誌学上、重要な典籍類の収集（代表的な出版物・写本など）
- 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

エ 民俗分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の民俗に関する資料

日本民俗全体の上で基準となる資料

〔目 標〕

- 名古屋を中心とする地域の民俗芸能用具ならびに儀礼・信仰関係用具の収集
- 機械化されていない諸職用具の収集（製品見本、製作工程見本の製作依頼を含む）
- 地域的な特色を示す衣・食・住に関する資料の積極的な収集
- 商業に関する資料の体系的な収集
- 農具・養蚕具・製糸用具・亜炭採掘用具・漁具については館蔵品の補完的収集
- 絞りについては、海外のものも含む重点的な収集
- 名古屋を中心とする地域の遊戯具・玩具・食玩の収集（製作依頼を含む）
- 明治以降の産業資料のうち、時計、バイオリン、企業が製造した製造機械の収集
- 民俗事象を表す写真・映像・音源などの収集
- 名古屋を中心とする地域の災害関係資料の収集

(2) 収集資料の概要

平成28年度は、受贈と購入により、455件17,252点の資料を収集した。これにより資料収集の累計は、23,720件265,988点となった。

受託資料は新たに21件54点を受託し14,366件47,674点となった。

ア 考古分野

考古分野では、3件の資料を収集した。いずれも当地域の考古学研究者である紅村弘氏の旧蔵資料である。

西志賀遺跡は、名古屋市西区・北区に所在する弥生時代を中心とする複合遺跡で、特に東海地方の弥生時代前期遺跡として著名である。寄贈資料の壺は、縄文時代晩期後半の大洞式土器に見られる文様が付されている。

日吉遺跡出土資料は、豊川市に所在する後期旧石器時代初頭の遺跡。遺跡地は東名高速道路建設のための土取場となったが、発掘調査は行われず、紅村氏が個人的に掘り起こされた石器を採集したもの。採集された石器には、後期旧石器時代初頭の石刃石核・石刃などがある。この時期の遺跡は愛知県内では数ヶ所が知られているだけであり、貴重な資料である。

加生沢遺跡出土資料は、新城市に所在する前期旧石器時代の石器が出土したといわれている遺跡である。出土石器の時期については賛否両論があり、論争となっている。昨年度受贈した同遺跡資料の追加資料である。

イ 美術工芸分野

美術工芸分野は257件277点の資料を受贈、4件6点の資料を受託し、3件3点の資料を購入した。

本年は茶道具関連のまとまったコレクションを受贈することが出来た。名古屋市出身の実業家であり茶人でもあった井上徳三郎氏の資料には、氏が大正から昭和初期に収集した「青井戸茶碗」「蒲生氏郷書状」など茶道具の優品のほか、猿投村に開墾した井上農場の『開墾小誌』など実業家・篤志家としての氏を示す資料が含まれる。そして名

古屋の商家小松屋の歴代当主酒井平兵衛氏が近代以降収集した資料には、喜田華堂や石川柳城など当地方と関わりの深い画家の作が多数を占めるとともに、近衛前久による和歌懐紙や茶人益田鈍翁の書などが含まれている。書画ともに近代名古屋の商家における茶掛の好みを知る上で好資料である。そのほか、近代尾張七宝の名工林小伝治家に伝来した七宝関連資料、臨済宗の僧白隠の禅画などを受贈した。

受託資料4件6点は名古屋の版元永楽屋東四郎家に伝わった資料である。なかには永楽屋宛の葛飾北斎書状も含まれ、名古屋のみならず北斎研究の上でも貴重な資料といえる。基金による購入資料は牧墨僊「寿老人に亀相撲図」1件1点である。文化10年の年記が入る本作は墨僊の基準作となるうえ、北斎が墨僊宅に滞在した翌年の作と判明するために、江戸と名古屋の関わりを示すに有益な資料といえる。他に山本梅逸「秦鼎像」、西村清狂「太夫道中図」、「掛花入」を基金より移管している。

ウ 文書典籍分野

文書典籍分野では、94件16,438点の資料を受贈した。

受贈資料については、多彩な内容を含む一括資料の受贈が多かった。いずれも、今後整理作業を進めることによって詳細な目録の作成が必要となる資料である。

「中村新三収集資料」は、尾張資料のコレクターとして知られた故中村新三氏(1920-2013)の収集した資料で、尾張藩士高力種信の「猿猴庵日記」の写本『金明録』が含まれる他、地誌・地図類が充実している。

葉栗郡宮田村の旧家で庄屋を勤める傍ら養蚕業をも営んだ三輪家に伝えられた江戸時代以来の文書類、村絵図、系譜、当主画像などは、『愛知県史』の編纂過程で調査が進み、長く当館に寄託されていたが寄贈となった。三輪家は、『尾張名所図会』の編纂者たちとも交流があり、同書に収録された三輪家を描いた原画も含まれている。

「鈴木秋一収集品」は、考古学者で郷土史家であった鈴木氏が収集した文献類(発掘資料は平成8

年に寄贈)で、和本、文書、古絵図、写真、新聞、書画などが含まれている。

尾張藩に代々御典医として仕えた高橋家旧蔵資料には、医療道具のほか、市の文化財に指定されている七代宗春から与えられた宗春自筆の「戯画賛」や「豊臣秀吉朱印状」「井上士朗書状」など多彩な文献資料が含まれている。

「柴田家資料」は、江戸後期には名字帯刀を許され代々庄屋、戸長を勤めた柴田家に伝えられてきた火縄銃や刀剣を含む資料群である。とくに、慶応4年正月付で村内に掲げられた「高札」は、これまでにほとんど確認されておらず尾張藩が他藩にさきがけ維新政府への協力を周知した事を示す貴重な資料である。

当館では初めての収集となる「汎太平洋博覧会ポスター」を受贈した。数種類が印刷され、配布されたポスターの一つで、懸賞応募ポスター500点中一等に輝いたものである。現在では、ほとんど所在を確認することができない逸品である。

エ 民俗分野

民俗分野では98件513点の資料を受贈した。

おもな受贈資料として、まず守山区市場の白山社境内の郷蔵に保管されていた「馬道具」があげられる。この馬道具は旧守山村の3つの組で使用されていたもので、道具の銘記から江戸時代後期に使われていたものとわかる。平成2年に地元で公開されたことがあるものの、長らく郷蔵にしまわれていたため、紹介される機会があまりなかった。当地方の馬の塔の資料として大変重要である。

かつて西区で営業していた味噌醸造販売店山英商店の資料を収集することができた。平成21年から継続的に収集しており、これまでの寄贈資料を補完するものである。また、同じように商業関係の資料として、「鈴木家商業関係資料」「下郷家東店商売関係資料」を収集しており、尾張の商業のあり方や商家の様子などを示す資料といえる。

そのほか一括寄贈を受けたものとして「コジマコレクション郷土玩具」があげられる。コレクションは元教員で国文学研究者の旧蔵者が、民話の調査を行っていた際に集め始めたもので、東海地方を含む日本各地の郷土玩具で構成されている。

旧蔵者は郷土玩具制作者へ取材も行っており、そのときの録音テープも一部残されているなど、貴重な資料である。同じく玩具の一括コレクションとして、福助人形のコレクションも収集できた。

また、博物館向かいの市場で製麺店を営んでいた店から「製麺・販売関係資料」を受贈した。長年市場で親しまれてきた店の資料ということで庶民的な食文化を伝える資料である。

平成28年度に開催した企画展「採録 名古屋の衣生活」に関連し、衣服関係の資料を32件受贈した。特に「結び糸」の資料は初めての収集である。結び糸は呉服屋などで売られている機織りの残糸を購入者が1本ずつ結び、再び呉服屋に持って行き着物に仕立ててもらうもので、東海地方でさかんに行われていたものである。糸やその糸から織り上げた着物を受贈した。

受託資料は合計11件42点あった。新たな受託資料は清須市西枇杷島間屋町の頼朝車関係資料3件7点であった。また、西区比良二福神車の保存会館に保存されていた「幟半」1件1点と、中村区紅葉狩車のからくり人形の資料7件34点を追加寄託した。

(3)「よみがえれ文化財」事業

当館が所蔵する資料の中には、劣化などのため、そのまま展示・活用できない資料がある。そうした資料を後世に伝え、活用していくための修復な

どを目的として基金をつくり、市民の寄付を募り、寄付をもとに資料修復の事業を行った。

○対象とする主な事業

- ・博物館資料（写真資料等）のデジタル化
 - ・博物館資料（金属等）の保存処理
 - ・博物館資料（絵画・文書等）の修復
 - ・博物館資料（刀剣等）の研ぎ
 - ・博物館資料の展示具の製作
- 上記のほか、資料の修復・保存・活用などを目的とする。

○実施した事業

- ・名古屋城下図の修復
- ・羽柴秀吉朱印状の修復
- ・羽柴秀吉書状の修復
- ・芭蕉翁図並句の修復

○平成28年度実績

22件 736,000円

○寄付者（公開に同意の方のみ、受付順、敬称略）

細野豊晴、(株)カトウスタジオ、
(株)ニホンディスプレイ、
富士シリシア化学(株)、磯貝紀枝、
佐久間洋一

【平成28年度名古屋市博物館資料収集状況】

	平成28. 4. 1 ~ 29. 3. 31						総合計 (平成29. 3. 31現在)					
	受 贈		購 入		計		受 贈		購 入		計	
	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点
0 総 集	-	-	-	-	-	-	53	121	156	206	209	327
1 考 古	3	21	-	-	3	21	2,812	118,362	283	1,717	3,095	120,079
2 絵 画												
3 彫 刻	257	277	3*	3*	260	280	2,322	14,146	875	1,312	3,197	15,458
4 工 芸												
5 文 献	94	16,438			94	16,438	7,018	66,933	2,033	18,255	9,051	85,188
6 生 活												
7 生 産	98	513	-	-	98	513	7,869	43,592	270	1,216	8,139	44,808
8 民 族												
9 自 然	-	-	-	-	-	-	29	128	-	-	29	128
計	452	17,249	3	3	455	17,252	20,103	243,282	3,617	22,706	23,720	265,988

*基金からの買い戻し(基金による購入は買い戻し時に計上)

3 特別利用

	熟覧	模写	模造	拓本	原板使用			撮影			合計
					(1)	(2)	小計	(1)	(2)	小計	
利用申請件数	48件	1件	1件	2件	161件	25件	186件	3件	1件	4件	242件
資料件点数	140件 147点	1件 1点	1件 1点	2件 2点	488件 495点	154件 154点	642件 649点	5件 5点	28件 28点	33件 33点	242件 833点

(1) 出版物、テレビ放送などへの掲載(使用)目的 (2) 調査研究目的

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
4月1日～ 平成29年3月31日	名古屋市見晴台考古資料館	常設展 4月1日～平成29年3月31日	銅鐸形土製品(複製) 1件1点
4月1日～ 平成29年3月31日	美濃加茂市民ミュージアム	常設展 4月1日～平成29年3月31日	二ツ塚遺跡出土資料 のうち石匙 はじめ11件43点
3月10日 ～10月14日	①広島県立美術館 ②新潟市美術館	徳川家康没後400年記念「天下泰平徳川名宝展」 ①平成28年4月1日～5月29日 ②平成28年7月30日～9月25日	雛人形(西加藤家資料) (寄託) はじめ2件4点
3月10日 ～6月17日	広島県立美術館	徳川家康没後400年記念「天下泰平徳川名宝展」 平成28年4月1日～5月29日	小牧長久手合戦図屏風 1件1点
3月10日 ～6月9日	岡崎市美術博物館	企画展「大鎖国展 －江戸に咲いた異国の花－」 4月9日～5月22日	花樹鳥獣蒔絵螺鈿聖龕 はじめ4件6点
4月5日～ 6月30日	三重県総合博物館	企画展「伊勢志摩 常世の浪の重浪 よする国へ、いざNOW!」 4月16日～5月15日	伊勢参宮図屏風 1件1点
4月8日～ 6月25日	滋賀県立安土城考古博物館	特別展「信長の家臣たち」 4月29日～6月5日	兼松正吉画像 はじめ2件2点
4月8日～ 6月25日	滋賀県立安土城考古博物館	特別展「信長の家臣たち」 4月29日～6月5日	織田又六画像(寄託) はじめ4件4点
4月9日～ 7月3日	兵庫県立考古博物館	特別展「築城－職人たちの輝き－」 4月23日～5月22日	築城図屏風 1件1点
4月12日～ 5月24日	東浦町郷土資料館 (うのはな館)	企画展「東浦の寺社宝物展」 4月16日～5月22日	弁財天画像(寄託) はじめ4件18点
4月15日～ 6月13日	長野市立博物館	企画展「川中島を行き交った武将たち」 4月23日～6月5日	林道休画像 はじめ2件5点
4月25日～ 6月25日	大阪歴史博物館	特別展「近代大阪職人図鑑 －ものづくりのものがたり－」 4月29日～6月20日	人体骨格標本 1件1点
5月24日～ 6月30日	佛教大学宗教文化ミュージアム	特別展「発遣来迎 －釈迦・弥陀二尊が示す道」 5月28日～6月26日	円光大師像(寄託) はじめ2件2点

6月1日～ 9月10日	半田市立博物館	企画展「知多の古窯Ⅱ －知多半島の中世古窯－ 6月11日～8月31日	社山古窯跡群出土資料 はじめ4件23点
7月11日～ 9月14日	長浜市長浜城歴史博物館	特別展「石田三成と 西軍の関ヶ原合戦」 7月23日～8月31日	太閤花見図屏風 はじめ2件4点
8月16日～ 12月15日	国立民族学博物館	特別展「見世物大博覧会」 9月8日～11月29日	干物の三尊仏 はじめ3件3点
8月16日～ 12月15日	国立民族学博物館	特別展「見世物大博覧会」 9月8日～11月29日	神皇車保存会寄託資料 采振り人形 はじめ2件2点
8月31日～ 10月30日	愛知県陶磁美術館	あいちトリエンナーレ2016特別連 携事業/特別企画展「人が大地と出 会うとき」 9月10日～10月23日	土偶付深鉢 はじめ2件2点
9月1日～ 10月21日	半田市立博物館	企画展「古代のくらし－知多半島 の縄文・弥生・古墳時代－」 9月10日～10月10日	兜山古墳出土鏡 愛知県 指定文化財 三角縁神獸 鏡 はじめ1件2点
9月1日～ 11月18日	石川県立歴史博物 館	特別展「城下町金沢は 大にぎわい！」 9月17日～11月6日	猿猴庵合集 五編 泉涌寺開帳・嵯峨開帳 はじめ5件7点
9月1日～ 12月18日	埼玉県立歴史と民 俗の博物館	特別展「徳川家康 語り継がれる天下人」 10月15日～11月27日	長篠合戦図屏風 1件1点
9月13日～ 12月9日	川崎市市民ミュー ジウム	企画展「旅する人びと～東海道五 十三次から世界へ～」 10月8日～11月20日	東街便覧図略 巻2・巻7 1件2点
9月20日～ 11月18日	安城市歴史博物館	聖徳太子絵伝模写完成記念特別展 「まねる うつす つたえる」 9月24日～11月6日	涅槃図 谷文晁筆 1件1点
9月22日～ 11月26日	あま市七宝焼アー トヴィレッジ	企画展「七宝名品展－七宝に 描かれたためたきものたち－」 10月1日～11月20日	鳳凰文蓋付香炉 はじめ6件7点
9月23日～ 12月9日	名古屋城総合事務 所	特別展「描かれた名古屋城、 写された名古屋城」 10月8日～11月23日	徳川家康画像（複製） はじめ14件22点
9月24日～ 11月30日	愛媛県美術館	特別展「いつだって猫展」 9月28日～11月6日	和漢三才図会 第三十八巻 はじめ7件7点
9月27日～ 11月30日	渋谷区立松濤美術 館	特別展「月一夜を彩る清けき光」 10月7日～11月20日	日月図屏風 1件2点
10月1日～ 11月30日	公益財団法人 黒川 古文化研究所	秋季展観「第116回展観 武士が描 いた絵画」 10月15日～11月27日	神洲奇観図 1件1点
10月5日～	馬の博物館	特別展「信長の馬・秀吉の馬」	信長記

12月14日		10月15日～12月4日	はじめ3件17点
11月28日～ 平成29年3月31日	名古屋市見晴台考古資料館	企画展「弥生のデザイン」 11月30日～平成29年3月26日	弥生土器片 (見晴台遺跡出土) 1件1点
12月15日～ 平成30年1月15日	①東京都庭園美術館 ②伊丹市立美術館 ③パラミタミュージアム	「並河靖之七宝展 明治七宝の誘惑 —透明な黒の感性」 ①平成29年 1月14日～ 4月 9日 ②平成29年 9月 9日～10月22日 ③平成29年10月28日～12月25日	百花文七宝大皿 はじめ2件2点
平成29年1月20日 ～6月15日	ギメ・東洋美術館 (フランス)	「小袖展」 平成29年2月22日～5月22日	松坂屋コレクション 押絵屏風 雛遊び はじめ37件37点
平成29年2月1日 ～4月16日	世田谷美術館	「花森安治の仕事 デザインする手、 編集長の眼」展 平成29年2月11日～4月9日	標語「欲しがりません勝 つまでは」 はじめ2件4点
平成29年3月28日 ～6月22日	東京国立博物館	特別展「茶の湯」 平成29年4月11日～6月8日	重要文化財 黒楽茶碗 銘 「時雨」 1件1点
平成29年3月29日 ～6月9日	砺波市美術館	開館20周年記念 2017となみチュウ リップフェア特別展 「宮脇綾子 アプリケの世界」 平成29年4月8日～6月4日	ピーマン断面模様屏風 はじめ5件6点
合計	貸出先件数 35件		貸出資料総件点数 138件243点

収集資料目録

I 受贈資料一覧 (分類順)

分類	資料名	点数	時代
113	壺 (西志賀遺跡出土)	1点	弥生
121	日吉遺跡出土資料	一括	旧石器
121	加生沢遺跡出土土器	19点	旧石器
200	井上徳三郎コレクション	207件 220点	室町～昭和
200	井上徳三郎コレクション II	5件 9点	江戸～昭和前期
225	三十六歌仙書画帖	1冊	江戸中期
226	太夫図	1幅	江戸中期
227	双蝶図	1幅	江戸後期
227	小督図	1幅	江戸後期
227	藤花図	1幅	江戸後期
227	六歌仙色紙帖	1冊	江戸後期
236	鳥図	1枚	江戸中期
236	渡唐天神図賛	1幅	江戸前期
237	蓬莱山図	1幅	江戸中期
237	紙本墨画徳川宗春戯画賛	1幅	江戸中期
237	紅梅図	1幅	江戸中期
237	雪臥元淳自画像賛	1幅	江戸中期
237	自在鉤図	1幅	江戸中期
238	寒念仏図	2幅	江戸後期
238	青田急雨図	1幅	江戸後期

238	蘭菊之図	1点	江戸後期
238	山吹谷図	1幅	江戸後期
238	岳飛図賛	1幅	江戸後期
238	芭蕉図	1幅	江戸後期
238	布袋図	1幅	江戸後期
251	山水図	1幅	明治
251	垂柳飛鷺図	1幅	明治
251	臨流濯足図	1幅	明治
251	双蝶図	1幅	明治
251	尾張浜主図	1幅	明治
251	漁樵問答図	1幅	明治
251	卯の花・砧打図	2幅	明治
251	涅槃図	1幅	明治
251	達磨図	1幅	明治
251	蘆雁図	1幅	明治
251	扇面散屏風	1隻	明治
252	四季山水図(春夏幅)	2幅	昭和前期
252	雨中紫陽花図	1幅	大正～昭和前期
252	富春玉菊図	1幅	昭和前期
252	親鸞聖人絵伝	2幅	大正～昭和前期
252	稚児文殊図	1幅	大正～昭和前期
252	楊柳観音図	1幅	大正～昭和前期
272	明治天皇皇后肖像	1枚	明治
416	香炉	1口	江戸後期
418	黒楽茶碗	1口	大正
419	蹲裾写花入	1口	大正～昭和前期
419	御本立鶴写茶碗	1口	大正～昭和前期
432	祥瑞写吉字茶入	1合	明治
433	龍文安南写寸切花入	1口	大正～昭和前期
448	鯨香合	1合	大正
500	鈴木家資料 営業記録類	一括	近代
501	三輪家資料	16166点	江戸～近代
501	尾張国葉栗郡宮田村全図并事跡	1点	江戸後期
501	蚕種由来附三輪系譜	1点	江戸後期
501	三輪貞二画像	1点	明治
501	柴田家資料	一括	江戸～近代
501	鳴海下郷家資料	一括	江戸～近代
504	第五回内国勸業博覧会諸規則録	1綴	明治
504	米穀聖路易万国博覧会	1綴	明治

504	臨時出発第六一号	1綴	明治
504	博覧会協会々報 第六号	1綴	大正
504	利栄寿万国博覧会出品解説書	1綴	明治
504	出品概目録	1綴	明治
504	履歴	1綴	大正～昭和
504	証明書下附願	1枚	大正
504	旅行届	1枚	大正
504	乗船運賃割引証下附願	1枚	大正
504	証明書	1枚	大正
504	CATALOGUE OF A LARGE AND VALUABLE OF COLLECTION OF JAPANESE CLOISONNE ENAMEL	1冊	大正
504	西暦千九百四年北米合衆国「ミソーリ」洲聖路易市ニ於テ開設セラレタル「ルイジアナ」購買記念万国博覧会受賞人名簿	1枚	明治
504	愛知県賞品陳列館案内	1綴	明治
504	七宝メタル徽章	1綴	近代
504	林小伝治伝	1綴	近代
507	松前屋資料	11点	江戸後期
507	藤野家資料	2点	江戸後期
507	越後国荊羽郡加納村資料	4点	江戸中期～後期
508	足立喜六資料	一括	近代
516	豊臣秀吉朱印状	1巻	安土桃山
525	井上士朗書状	1巻	江戸後期
527	本願寺志納金受取覚	4通	江戸後期
527	出羽庄内藩銀子借用証文	1通	江戸後期
527	近衛家熙書状	1幅	江戸中期
527	木村長門守書状写	1巻	江戸前期
528	田地・山譲渡証文案	1通	江戸後期
529	書付	1点	江戸
525	中嶋郡上牧村租税皆済目録	1通	明治
538	『武者絵の復活』原稿資料	一括	昭和前期
550	鈴木秋一収集品	一括	江戸～現代
550	中村新三収集資料	一括	江戸～現代
550	鈴木胤詠草	1幅	江戸後期
552	名古屋まつり	1冊	明治
555	石浜其有資料	5点	昭和前期
563	和歌懐紙 菊帯霜・寄神祝	1幅	安土桃山
563	和歌懐紙 春日詠寄道祝世貼友屏風	1隻	江戸中期

563	徳川齊朝和歌懐紙「すゑの露…」	1幅	江戸後期
563	発句懐紙	1幅	江戸中期
564	和歌短冊 夏	1幅	室町
564	和歌短冊 清見湯	1幅	江戸前期
564	和歌短冊 深山見月	1幅	江戸前期
564	和歌短冊「郭公編」	1枚	江戸中期
565	和歌色紙「ほのめくと…」	1幅	江戸後期
565	和歌色紙「おほとのを…」	1幅	明治
566	一行書「雨吹潤之」	1幅	江戸後期
566	和歌「はくからか…」	1幅	近代
566	「処世観」	1幅	江戸
566	書「焉剣本来無一物」	1幅	江戸後期
567	和歌懐紙「みや柱」	1幅	昭江戸前期
567	書 臨太田切	1幅	大正
568	詠百首和歌巻	1巻	室町
572	名古屋図	1幅	昭和後期
573	御領分図(尾張国・美濃国図)	1枚	江戸後期
582	大阪朝日新聞	1枚	明治
585	中部日本新聞	20部	昭和後期
588	アサヒグラフ	1冊	昭和前期
591	信州善光寺分身如来本堂献築真図	1枚	明治
593	写真資料	一括	昭和後期
595	平和記念東京博覧会絵葉書	1組	昭和前期
595	大東京の美観十六景絵葉書	1組	昭和前期
595	名古屋音頭入大名古屋十六景絵葉書	1組	昭和前期
595	纏足美絵葉書	1組	昭和前期
595	原子力平和利用博覧会記念絵葉書	1組	昭和後期
595	観光名古屋絵葉書	1組	昭和後期
597	映画関係資料	10点	昭和後期
597	名古屋テレビ塔案内	2枚	昭和後期
599	汎太平洋博覧会ポスター	1枚	昭和12年
和い	和泉名所図会	4冊	江戸後期
和い	伊勢参宮名所図会	6冊	江戸後期
和え	江戸名所図会	20冊	江戸後期
和お	尾張名所図会 前編	7冊	江戸後期
和お	尾張名所図会 後編	6冊	明治
和お	小治田之真清水(尾張名所図会附録)	6冊	昭和後期

和き	木曾路名所図会	7冊	江戸後期
和き	紀伊国名所図会 初・二編	10冊	江戸後期
和き	紀伊国名所図会 三編	7冊	江戸後期
和こ	金毘羅参詣名所図会	6冊	江戸後期
和し	下野国誌	11冊	江戸後期
和し	下野国誌	4冊	江戸後期
和し	下野国誌	13冊	江戸後期
和せ	摂津名所図会	12冊	江戸後期
和せ	善光寺道名所図会	5冊	江戸後期
和と	東海道名所図会	6冊	江戸後期
和に	日光山志	5冊	江戸後期
和み	都名所図会	6冊	江戸中期
和や	大和名所図会	7冊	江戸後期
602	下郷家生活関係資料	一括	江戸～近代
611	着物	2点	昭和後期
611	袖なし半纏	1点	昭和後期
611	もんぺ	1点	昭和
611	着物	2点	昭和前期
611	丹前	2点	昭和後期
611	羽織	2点	昭和後期
611	着物	1点	昭和後期
611	着物	1点	昭和後期
611	羽織	2点	昭和後期
611	ねんねこ半纏	1点	昭和後期
611	ねんねこ半纏	1点	昭和前期
612	ケーブ	1点	昭和後期
616	蓑	1点	平成
616	へこ帯	1点	昭和後期
617	ヘアクリップ	2点	昭和後期
619	洋裁台	1点	昭和後期
619	反物	1点	昭和後期
619	生地	3点	昭和後期
619	こて台	1点	昭和後期
619	まんじゅう	1点	昭和後期
619	うま	1点	昭和後期
619	へら	1点	昭和後期
619	こて	1点	昭和後期
619	火熨斗	1点	昭和前期
619	手回しミシン	1点	近代
619	携帯裁縫道具	1点	昭和前期
619	針箱	1点	昭和
619	裁縫箱	1点	昭和前期

622	桶	1点	昭和
623	蒸籠	1組	昭和
624	かつお節削り器	1点	昭和後期
624	ジューサー	1台	昭和後期
624	押し寿司器	1式	昭和
624	ジューサーミキサー	1点	昭和後期
624	ハンドジューサー	1点	昭和後期
627	黒塗飯櫃	1点	昭和前期
627	飯櫃入れ	1点	昭和
627	飯櫃	1点	昭和
627	ガラス製重箱	1組	昭和前期
628	弁当箱	3個	昭和後期
629	盃	1点	江戸中期
632	カーテン吊具	2点	昭和後期
632	籐むしろ	1点	昭和前期
633	机	1点	昭和後期
633	文机	1点	昭和前期
634	籐まくら	1点	昭和前期
635	津島川祭絵うちわ(複製)	2本	昭和後期
635	十能	1点	昭和後期
635	マッチ箱	一括	昭和
636	入浴剤	1本	昭和後期
640	守山白山社郷蔵資料	一括	江戸～明治
642	琴	2面	昭和前期
642	三味線	2棹	昭和前期
645	御所人形	13体	江戸中期
645	福助人形	一括	近代
645	凧絵	一括	近代
645	コジマコレクション郷土玩具	一括	近代
645	福助人形	14点	昭和～平成
645	市松人形	1組	昭和後期
645	パール姫だるま・パール錦だるま	1組	昭和後期
645	ハーモニカ	2点	昭和後期
649	8mmフィルム	一括	昭和後期
651	日誌	3点	昭和前期

655	置葉箱	1点	昭和～平成
655	尾張徳川家御典医高橋家医療 道具	132点	江戸～明治
655	神農図	1幅	江戸
655	神農図	1幅	江戸
655	吸入器	1点	昭和後期
657	柱時計	1点	昭和前期
657	置時計	1点	昭和後期
658	巻尺	1点	昭和前
658	物差し	1点	昭和前期
658	新生児用体重計	1台	昭和後期～平成
659	一斗枰	1点	明治
659	枰	2点	昭和
672	ひな飾り	1式	昭和前期
672	ひな飾り	1式	昭和前期
674	提灯	8張	昭和前期
681	留袖	1点	昭和
682	お食い初め膳碗	1組	昭和前期
687	親鸞聖人七百回忌記念皿	1枚	昭和後期
695	日本赤十字社章	1点	昭和前期
697	鈴木兵庫軍隊資料Ⅱ	150点	江戸～昭和
697	飯盒	1点	昭和前期
700	鈴木家資料 商業関係資料	一括	近代
732	羅針盤	1点	昭和
752	生糸	1式	昭和後期
756	結び糸	1点	昭和後期
756	結び糸	1点	昭和後期
756	反物	2点	昭和後期
770	製麺販売関係資料	一括	大正～平成
770	味噌醬油等販売資料6	一括	昭和～平成
770	下郷家東店商売関係資料	一括	江戸～近代
772	キリンラガービール復刻ビン	6本	昭和後期
783	自転車鑑札	1枚	昭和後期
792	貨幣袋	80枚	昭和
795	福助貯金箱	1点	昭和前期

II 購入資料一覧 (基金から移管)

分類	資料名	点数	時代
238	秦鼎像	1幅	江戸後期
246	太夫道中図	1幅	江戸後期
416	掛花入	1口	江戸前期

III 指定・認定文化財一覧(館蔵資料)

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	秋草鶉図屏風	1双	江戸時代
2	工芸	魚波文瓶子	1口	鎌倉時代 瀬戸灰釉
3	書	三宝絵	1帖	平安時代 源為憲撰 保安元年(1120)書写奥書
4	工芸	太刀 銘「国泰」	1口	鎌倉時代 肥後国延寿派国泰作
5	工芸	太刀 銘「行平作」	1口	鎌倉時代 豊後国行平作
6	工芸	太刀 銘「雲生」	1口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲生作
7	工芸	黒楽茶碗「時雨」	1口	江戸時代 本阿弥光悦作

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代 伝滋賀県出土
2	工芸	三角縁神獸鏡	1面	古墳時代前期 奈良県都祁村白石光伝寺裏山古墳出土
3	書	広義門院所領処分状	1幅	南北朝時代 貞和5年(1349)9月15日付 光厳上皇筆
4	工芸	阿弥陀三尊懸仏	1面	室町時代
5	絵	豊泉密竹図	1幅	江戸時代後期 山本梅逸筆
6	書	千載和歌集断簡	1幅	平安時代後期 日野切
7	考古	瓦製光背片	1点	平安時代後期 三重県伊勢市小町経塚出土
8	工芸	太刀 銘「備前国住雲次」	1口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲次作
9	工芸	太刀 銘「景安」	1口	鎌倉時代 備前国景安作
10	工芸	太刀 折返銘「吉綱」	1口	鎌倉時代 備前国吉綱作
11	工芸	刀 無銘	1口	鎌倉時代 伝包永
12	工芸	刀 無銘	1口	南北朝時代 伝左
13	工芸	壺形土器 蓋有	2点	弥生時代前期 名古屋市北区西志賀町遺跡出土
14	工芸	鳥形鈕蓋付高脚埴	1口	古墳時代後期 伝名古屋市瑞穂区師長町出土

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	魚波文四耳壺	1口	鎌倉時代後期 瀬戸灰釉 岐阜県出土
2	絵	四季花鳥図屏風	1双	江戸時代後期 山本梅逸筆
3	考古	短甲	1領	古墳時代後期 伝岡崎市出土 25点付属
4	考古	三角縁神獸鏡・六神鏡	2面	古墳時代前期 東海市兜山古墳出土
5	考古	壺	1口	弥生時代中期 岩倉市大地遺跡出土
6	考古	壺	1口	弥生時代前期 丹羽郡大口町西浦遺跡出土

7	絵	相応寺旧蔵襖絵	12面	江戸時代初期
8	絵	築城図屏風	1隻	安土桃山時代
9	絵	楽々園四季真景図巻	1巻	江戸時代後期 宋紫岡筆
10	絵	山水図押絵貼屏風	1双	江戸時代後期 中林竹洞筆
11	歴史	尾張藩領産物帳	20冊	江戸時代中期

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	有形民俗文化財	荒子西の畑屋敷馬道具	1式	江戸時代後期～昭和前期
2	有形民俗文化財	荒子西屋敷馬標及馬道具	1式	明治～昭和前期
3	歴史	横井也有関係資料	128点	江戸時代
4	工芸	裁断橋擬宝珠	4基	江戸時代前期
5	考古	大須二子山古墳出土品	16点	古墳時代
6	有形民俗文化財	高橋家伝来医薬器具	1括	江戸時代中期～末期
7	絵画	紙本墨画徳川宗春戯画賛	1幅	江戸中期

IV 指定・認定文化財一覧(受託資料)

【国宝】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	古事記	3帖	南北朝時代 宝生院所蔵
2	書	漢書食貨志第四	1巻	奈良時代 宝生院所蔵
3	書	珊瑚集	2巻	奈良時代 宝生院所蔵

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	過去現在絵因果経	1巻	平安時代 聖徳寺所蔵
2	書	七寺一切経	100帖	平安時代 七寺所蔵
		唐櫃	1合	
3	絵	騎馬武者像	1幅	室町時代 地藏院所蔵
4	書	無住道暁筆文書	3幅	鎌倉時代 六祖偈・置文・夢想記 長母寺所蔵
5	絵	四季山水図屏風	1双	室町時代 真宗大谷派名古屋別院所蔵
6	書	樵隱悟逸墨蹟	1幅	中国元時代 友山士思宛
7	書	寸松庵色紙	3点	平安時代
8	考古	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代 福井県坂井市春江町井向出土
9	絵	千手観音二十八部衆像	1幅	鎌倉時代 護国院所蔵
10	絵	聖宝像	1幅	南北朝時代 林昌院所蔵
11	工	短刀 銘了戒	1口	鎌倉時代 了戒作
12	絵	二河白道図	1幅	鎌倉時代 蓮光寺所蔵

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	細形銅剣	1口	弥生時代 名古屋市守山区上志段味上島出土
2	工芸	七鈴鏡	1面	古墳時代後期 名古屋市守山区羽根古墳出土
3	工芸	経塚関係資料	8点	平安時代後期 大御堂寺所蔵
4	工芸	太刀 無銘 附拵	2点	伝来国光

5	工芸	魚形土器	1点	弥生時代後期 名古屋市南区桜田貝塚出土
6	工芸	インス茶碗	1口	江戸時代前期

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	織田又六画像	1幅	安土桃山時代 善光寺別院願王寺所蔵
2	考古	壺	1口	弥生時代 北名古屋市伝馬塚出土
3	絵	花鳥図	双幅	中国画 明眼院所蔵
4	絵	花鳥図	1幅	中国画 明眼院所蔵
5	絵	風神雷神図	双幅	江戸時代 狩野常信筆 明眼院所蔵
6	絵	円窓山水図屏風	1隻	江戸時代 明眼院所蔵
7	工芸	糸柶蒔絵茶箱	1合	江戸時代 明眼院所蔵
8	工芸	茶壺	1口	中国製 14～16世紀 明眼院所蔵
9	工芸	金剛鈴杵	1口	明眼院所蔵
10	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1対	室町時代 伊勝八幡宮所蔵
11	絵	弁財天像	1幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
12	絵	諸尊集会図	1幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
13	書	正法眼蔵	15冊	室町時代 乾坤院所蔵
14	美工	田中訥言画蹟	3点	江戸時代後期 釈迦院所蔵 郭公の図他
15	書	『因明三十三過記』紙背文書	24通	鎌倉時代 宝生院所蔵
16	絵	円光大師画像	1幅	南北朝時代 祐福寺所蔵
17	絵	遣迎二尊画像	1幅	南北朝時代 祐福寺所蔵
18	工芸	古萩茶碗	1合	江戸時代 明眼院所蔵

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	梵鐘	1口	江戸時代前期 水野太郎左衛門鑄造 性高院所蔵
2	絵	地藏菩薩画像	1幅	南北朝時代 地藏寺所蔵
3	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1個	室町時代 伊勝八幡宮所蔵

【他市町村指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	愛西市指定文化財	太刀 銘「從備前尾州来兼光…」	1口	鵜多須区所蔵
2	清須市指定文化財	泰亨車山車関係資料	78点	清須市西枇杷島町東六軒町町内会所蔵
3	東郷町指定文化財	書留帳	3冊	江戸時代 祐福寺所蔵
4	東郷町指定文化財	祐福寺縁起	2卷	江戸時代 祐福寺所蔵
5	東郷町指定文化財	帝鑑の図	6曲1隻	江戸時代 祐福寺所蔵
6	東郷町指定文化財	雲版	1口	室町時代 正長2年(1429) 祐福寺所蔵
7	東郷町指定文化財	銅造如来形立像	1軀	奈良時代 祐福寺所蔵
8	清須市指定文化財	西枇杷島問屋町頼朝車関係資料	7点	問屋町町内会所蔵

分 館

I 名古屋市蓬左文庫

1 閲 覧

閲覧日数 296 日

閲覧室総利用者数 1,712 人

閲覧冊数 1,525 件(7,707)冊 (市内715人
県内284人 県外526人)

参考質問 394 件

2 展 示

(1) 特別展

観覧料 一 般 1,200 円 高大生 700 円
小中生 500 円

徳川美術館との共通料金

ア「春季特別展 ぶらり浮世絵散歩ー平木名品コレクションー」

会 期 4 月 16 日～5 月 29 日(開室日数 39 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社

入場者数 38,624 人

展示意図 実業家・故平木信二氏が蒐集した約六千点におよぶ浮世絵版画の一大コレクションである平木コレクションから初期浮世絵と役者絵を中心として、浮世絵の魅力を紹介した。

展示件数 115 件

印刷物 図録 A4 判 ポスター B2 判・B3 判
チラシ A4 判

イ「夏季特別展 信長・秀吉・家康ーそれぞれの天下取りー」

会 期 7 月 14 日～9 月 11 日(開室日数 52 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
朝日新聞社

入場者数 46,457 人

展示意図 信長・秀吉・家康や戦国武将が所持した名刀をはじめ、彼らにゆかりある品々を通じて、華麗かつ絢爛豪華に華開

いた天下人の時代を紹介した。

展示件数 133 件

印刷物 図録 A4 判 ポスター B2 判・B3 判
チラシ A4 判

(2) 企画展

観覧料 一 般 400 円 (1,200 円)

高大生 300 円 (700 円)

小中生 200 円 (500 円)

() は徳川美術館との共通料金

ア「ジャパン・デザイン」

会 期 6 月 1 日～7 月 10 日(開室日数 35 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
読売新聞社

入場者数 20,859 人

展示意図 尾張徳川家伝来の名品をてがかりに、日本の美意識の源泉をたどるとともに、現代にも受け継がれる日本の文様の展開を紹介した。

展示件数 119 件

印刷物 ポスター B3 判 チラシ A4 判

イ「ザ・ベスト@トクガワ」

会 期 9 月 15 日～11 月 6 日(開室日数 46 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社

入場者数 36,294 人

展示意図 徳川美術館と名古屋市蓬左文庫が所蔵する尾張徳川家旧蔵の名品・優品およそ 200 点を、徳川美術館展示室 1～5 と蓬左文庫展示室で一挙公開した。

展示件数 56 件(蓬左文庫展示室のみ)

印刷物 ポスター B2 判・B3 判 チラシ A4 判

ウ「やまと絵うるわし」

会 期 11 月 9 日～12 月 14 日(開室日数 31 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館

入場者数 23,617人
展示意図 日本の美しさを詠った『古事記』の有名な言葉「やまとしうるはし」に因んで日本の美しい風景や人々の営みを絵巻や屏風、扇面などに描いた「やまと絵」の美を紹介した。

展示件数 47件
印刷物 ポスターB3判 チラシA4判

エ「美しきかな」

会 期 1月4日～2月5日(開室日数29日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社

入場者数 12,875人
展示意図 流麗で表情豊かな美の世界を完成させた我が国独自の文字“かな”をテーマに、平安から鎌倉時代のかな古筆の名品・優品を、初公開の作品を含め紹介した。

展示件数 112件
印刷物 ポスターB3判 チラシA4判

オ「日本最大の婚礼調度—さちぎみ様のお嫁入り—」

会 期 2月10日～4月9日(開室日数51日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社 NHK名古屋放送局

入場者数 48,982人
展示意図 天保11年(1840)、尾張家十代斉朝の御台所として関白近衛家から嫁いだ福君(さちぎみ・1820～40)の、現存日本最大規模の婚礼調度を一堂に公開し、往時における大名家の豪華で華麗な婚礼を再現した。

展示件数 116件
印刷物 ポスターB2・B3判 チラシA3判

3 蓬左文庫講座

(1)『青窓紀聞』と幕末の尾張藩

第1回 2月9日午後1時30分～ 39人
「虫に出した儉約令？」
名古屋市博物館調査研究員 種田祐司

第2回 2月23日午後1時30分～ 65人
「北海道の名付け親・松浦武四郎と水野正信」
木村慎平(学芸員)

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

(2)講演会「激動の時代を映す鏡—『青窓紀聞』と幕末の尾張藩—」

日時 3月16日午後1時30分～ 97人
講師 羽賀祥二氏(名古屋大学大学院文学研究科教授)

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

4 催事等

(1)主催事業

ア 文化財ガイドツアー「名古屋城下の東区の寺院をたずねて」

第1回 10月5日 27人
貞祖院・養念寺・禅隆寺・圓勝寺をたずねて

第2回 10月8日 26人
法輪寺・浄蓮寺・西蓮寺をたずねて

講師 松村冬樹氏(金城学園大学非常勤講師)

主催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

イ 古典の日記念「平家琵琶で親しむ『平家物語』—滅びと祈りの語り—」

会 期 11月1日 160人
平曲 「先帝入水」

前田流平家詞曲相伝 大野美子氏

朗読 「六道の沙汰」

古典朗読「恵笙会」主宰 紫堂 恵氏

司会と解説 名古屋女子大学教授 林和利氏

会 場 徳川園ガーデンホール

主 催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

ウ 蓬左文庫古書市

会期 11月1日～11月8日 1,341人

会場 蓬左文庫講座室
 主催 名古屋市蓬左文庫
 協力 名古屋古書籍商業協同組合

5 団体見学

名古屋市立大学、愛知大学はじめ

9件 133人

(2) 連携事業

ア「第11回桜・二胡音楽会2016」

会期 4月3日 2,500人
 会場 徳川園(蓬左文庫前広場)
 主催 特定非営利活動法人チャン・ビン二胡演奏団
 共催 徳川園ほか
 後援 名古屋市蓬左文庫・徳川美術館ほか

イ「徳川園山車揃え」

会期 6月5日 雨天のため中止
 主催 徳川園・名古屋市蓬左文庫・徳川美術館
 協力 東区役所

ウ「歩こう！文化のみち スタンプラリー」

会期 11月3日 黒門前のスタンプ数 873人
 主催 「歩こう！文化のみち」実行委員会、文化のみち推進会議(蓬左文庫・徳川園などで構成)

オ「雛巡りスタンプラリー」

会期 平成29年2月8日～3月5日 3,977人
 会場 蓬左文庫エントランスホール他
 主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

6 出版物

「蓬左」No.92 A4判 8頁 4,000部(無料)
 「蓬左」No.93 A4判 8頁 4,000部(無料)
 「年間行事予定」 A4判 40,000枚(無料)

7 特別利用

利用件数	162件 511点
原板使用(掲載)	95件 130点
原板使用(その他)	48件 355点
熟覧	19件 26点
撮影	0件 0点

8 複写

445件(47,347枚)

9 資料点数

旧蓬左文庫資料	64,845点
江戸時代から名古屋市移管(昭和25年)までに収集された尾張徳川家旧蔵書	
名古屋市蓬左文庫収集資料	37,089点
名古屋市移管(昭和25年)以降に収集した資料	
名古屋市蓬左文庫受託資料	16,426点
資料総点数	118,360点

10 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
7月23日～9月16日	敦賀市立博物館	大谷吉継と西軍の関ヶ原 平成28年7月23日～9月4日	駿府政事録 はじめ4件39点
9月1日～11月18日	石川県立博物館	城下町金沢は大にぎわい！ 平成28年9月17日～11月6日	開帳談話 はじめ2件5点
9月6日～10月28日	犬山城白帝文庫	犬山・名古屋・江戸一城主の見た絵図— 平成28年10月8日～11月23日	大曾根御屋敷之図 はじめ2件2点
9月13日～11月30日	愛媛県美術館	いつだって猫展 平成28年9月28日～11月6日	耳袋 はじめ2件2点
9月20日～12月15日	大阪城天守閣	真田幸村の生涯を彩った人たち 平成28年10月8日～11月27日	大坂御陣行軍付 1件1点
9月23日～12月9日	名古屋城天守閣	描かれた名古屋城、写された名古屋城 平成28年10月8日～11月23日	金城温古録 はじめ5件9点

10月7日 ～平成29年1月29日	印刷博物館	武士と印刷 平成28年10月22日～平成29年1月15日	帝鑑図説 はじめ3件18点
12月19日 ～平成29年3月31日	東京国立博物館	春日大社 千年の至宝 平成29年1月17日～3月12日	続日本紀 1件2点
平成29年3月1日 ～5月31日	島根県立古代出雲博物館	出雲国風土記一語り継がれる古代の出雲一 平成29年3月25日～5月16日	出雲国風土記 はじめ2件2点
合計	貸出先件数 9件		貸出資料件点数 22件80点

11 指定文化財一覧（所蔵資料）

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	続日本紀	30巻 付10巻	鎌倉時代 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
2	書	侍中群要	10巻	鎌倉時代 嘉元4年（1306）北条貞顕筆 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
3	書	斉民要術	22巻	鎌倉時代 文永11年（1274）北条実時奥書 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
4	書	源氏物語（河内本） 付 近衛信尹筆者極 古筆了佐筆者目録	23冊 付2巻	鎌倉時代 正嘉2年（1258）奥書 金沢文庫旧蔵
5	書	論語集解	10冊	鎌倉時代 元応2年（1320）奥書
6	書	宋版太平聖恵方	24冊 付29冊	中国宋時代（13世紀）刊 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
7	書	朝鮮版高麗史節要（銅活字本）	35冊	李氏朝鮮 景泰4年（1453）刊

II 名古屋市秀吉清正記念館

1 展 示

(1) 常設展

豊臣秀吉・加藤清正に焦点をあて、あわせて彼らの生きた時代を概説している。館蔵資料を中心とし、映像機器も併用している。

開室日数 289 日

観 覧 料 無料

観覧者数 35,349 人

(2) 特別陳列 「秀吉伝説—その真実を問う」

会 期 10 月 8 日～11 月 23 日

(開室日数 38 日)

観 覧 料 無料

観覧者数 5,104 人

展示意図 秀吉の存命中から形成され江戸時代をとおり増幅していった秀吉伝説について、出典を示し変遷を考察した。

展示件数 27 件 450 点

印 刷 物 写真入り目録(A4) 2,000 部

チラシ(A4) 10,000 部

ポスター(A2) 200 部

(3) 特集展示など

特別展示室の活用を図るとともに常設展示を補完するため、以下の展示を行った。観覧料無料。

①パネル展「柴田勝家」

会 期 3 月 23 日～5 月 15 日(開室日数 46 日)

観覧者数 4,489 人(但し 4 月 1 日～5 月 15 日)

※5,240 人(全会期入場者)

展示意図 尾張の出身で秀吉と対決した武将柴田勝家の横顔をたどった。

②パネル展「福島正則」

会 期 5 月 17 日～6 月 30 日(開室日数 37 日)

観覧者数 5,295 人

展示意図 武勇によって知られる秀吉近臣福島正則は、社寺やその宝物を修復するなど

信仰厚く教養もあった。それら意外なエピソードを追った。

③夏休み特集展示「真田幸村」

会 期 7 月 9 日～9 月 4 日(開室日数 48 日)

観覧者数 8,771 人

展示意図 昌幸、幸村など真田一族について、秀吉との関わりを中心に館蔵品によって紹介した。

④パネル展「名古屋の城」

会 期 9 月 6 日～10 月 2 日(開室日数 23 日)

観覧者数 1,981 人

展示意図 市内にのこる城郭遺跡のうち、緑区、守山区の城跡をとりあげた。

⑤パネル展「戦国の城」

会 期 11 月 29 日～平成 29 年 2 月 19 日

(開室日数 64 日)

観覧者数 5,896 人

展示意図 戦国時代の城跡について、美濃を中心に紹介した。

⑥特集展示「ねねと秀吉」

会 期 平成 29 年 2 月 21 日～4 月 16 日

(開室日数 47 日)

観覧者数 3,191 人(但し 3 月 31 日まで)

※4,336 人(全会期入場者)

展示意図 秀吉正室高台院とその一族木下家について、館蔵の木下家資料によって紹介した。

2 教育普及

(1) 夏休み事業

①「ひできよ 夏の陣」

兜の試着や火縄銃にふれる体験を行った。

8 月 11 日 1,159 人

- ②「夏休み自由研究 戦国武将にクイズで挑戦」
 展示資料をとおり戦国時代の歴史が学べるよ
 う、小中学生を対象にクイズ問題を配布した。
 7月16日～8月31日 1,297人

11月26日

70人

(2) 連携事業

- ①ガイドツアー「戦国武将のふるさと 中村公園
 を歩こう」
 5月31日 40人

- ②中村公園歴史ウォーク+

(中村図書館、中村文化小劇場との合同事業)

3 特別利用

利用件数	68件
利用資料数	
原板使用(掲載)	76件 76点
原板使用(その他)	3件 3点

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	主な貸出資料
4月8日 ～6月25日	滋賀県立安土城考古 博物館	「信長の家臣たち」 4月29日～6月5日	織田信長朱印状 はじめ4件4点
4月10日 ～6月20日	長野市立博物館	「川中島を行き交った武将たち」 4月23日～5月15日	高台院画像 1件1点
	貸出先件数 2件		貸出資料件点数 5件5点

5 資料収集状況

総合計(平成29.3.31現在)						
	受 贈		購 入		計	
	件	点	件	点	件	点
絵画	32	40	79	120	111	160
工芸	26	26	24	26	50	52
文書典籍	97	330	67	254	164	584
その他	12	27	3	3	15	30
計	167	423	173	403	340	826

6 指定文化財一覧(館蔵資料)

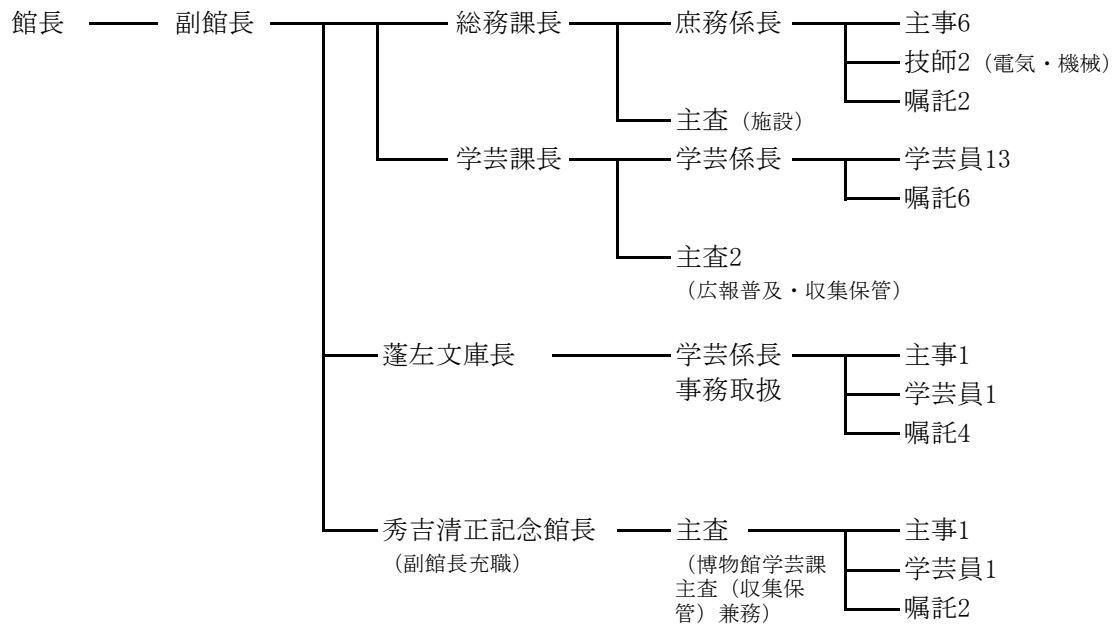
【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	歴史	兼松家資料	40点	室町時代後期～江戸時代中期
2	歴史	近江木下家資料	39点	安土時代～江戸時代後期

機 構

(平成29年3月31日現在)

○組織



○博物館職員

館長	伊藤 彰	学芸員	塚原 明子
副館長	神谷 浩		加藤 和俊
総務課長	田宮 由美		岡村 弘子
庶務係長	長谷川 裕一		藤井 康隆
主査(施設)	梅村 尚生		長谷川 洋一
主 事	辻元 康弘		津田 卓子
	佐藤 孝司		佐野 尚子
	加藤 多美		星子 桃子
	若松 正人		横尾 拓真
	稲垣 ゆみ子		鈴木 雅
	鬼頭 孝行		桐原 千文
技 師	服部 勉		川合 剛
	伊神 敏弘	嘱 託	杉浦 秀昭
嘱 託	田中 啓悦		種田 祐司
	畔柳 静香		竹内 弘明
学芸課長	村木 誠		山本 祐子
学芸係長	瀬川 貴文		青木 初代
主査(広報普及)	三浦 久美子		大嶋 和明
主査(収集保管)	武藤 真		
副係長	山田 伸彦		

○ 蓬左文庫職員

文庫長 鳥居 和之
学芸係長事務取扱 鳥居 和之
主 事 小島 みゆき
学芸員 木村 慎平
嘱 託 吉岡 一
井上 善博
岡島 祥子
清水 三代子

○ 秀吉清正記念館職員

館長（博物館副館長充職）
神谷 浩
主査（博物館学芸課主査（収集保管）兼務）
武藤 真
主 事 山中 清美
学芸員 朝日 美砂子
嘱 託 林 典子
加藤 一吉

○ 名古屋市博物館協議会委員（◎会長）順不同

名古屋市立汐路小学校長
荒木 則子（～28.6.3）
名古屋市立東山小学校長
佐藤 佳子（28.6.4～）
学校法人菊武学園理事長 高木 弘恵
名古屋市地域女性団体連絡協議会理事
谷本 雅子（～28.6.3）
青山 淑子（28.6.4～）
徳川美術館長 徳川 義崇
熱田神宮宝物館長 千秋 季頼
名古屋市立小中学校PTA協議会理事
家根谷 佳寿子（～28.6.3）
新木 久子（28.6.4～）
日本放送協会名古屋放送局長
菅 康弘（～28.6.3）
中野谷 公一（28.6.4～）
中日新聞社名古屋本社事業局長
加藤 宏幸
名古屋造形大学教授 池田 洋子
名古屋商工会議所文化・観光委員会副委員長
滝 茂夫
愛知県立大学教授 丸山 裕美子
東朋テクノロジー(株)取締役社長 富田 英之
◎ 名古屋市博物館資料委員 羽賀 祥二
公募委員 出口 志穂

○ 名古屋市博物館資料委員 順不同

考 古
南山大学名誉教授 伊藤 秋男
愛知淑徳大学非常勤講師 赤羽 一郎
美術工芸
愛知県銃砲刀剣類登録審査委員 加藤 博司
立命館大学衣笠総合研究機構客員研究員
源城 政好
桑名市博物館歴史専門官 大塚由良美
掛川市ステンドグラス美術館長
日比野秀男
文書・典籍
名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
羽賀 祥二
名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
塩村 耕
名古屋短期大学名誉教授 上村喜久子
民 俗
日本民俗学会会員 伊藤 良吉
愛知教育大学教育学部教授 野地 恒有

名古屋市博物館協議会開催状況

日 時	場 所	議 題
第78回定例会 平成28年9月2日	名古屋市博物館 第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の博物館協議会委員からの意見等について ・平成27年度事業報告・決算見込みについて ・平成28年度事業中間報告について
第79回定例会 平成29年1月27日	名古屋市博物館 第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の博物館協議会委員からの意見等について ・平成28年度中間事業報告について ・平成29年度事業計画（案）について ・平成29年度予算（案）について

予 算

○名古屋市博物館

(単位：千円)

展観事業費		普及費		資料費		管理費	
常設展運営費	7,287	教育普及費	3,048	調査研究費	2,021	事務・施設管理費	170,765
企画展等	4,902	歴史教室等	218	資料購入費	3,000		
共催展費	92,000			文化財修復・保存	1,998		
準備費等	1,758			その他	4,208		
パートナーシップ事業	370						
	106,317		3,266		11,227		170,765
						合計	291,575

○分 館

蓬左文庫		秀吉清正記念館		総 計 (本館・分館総合計)
展観事業費	管理費	展観事業費	管理費	
63,946	49,964	982	11,552	

名古屋市博物館利用状況

1 企画展・共催展

(単位:人)

	有 料									無 料									計				
	個 人				団 体			身体障害者手帳等			個 人			身体障害者手帳等			招待券等	団 体					
	一 般	高 齢 者	高 大 生	小 中 生	一 般	高 齢 者	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生		小 中 生		介 護 者	一 般	高 大 生	小 中 生
I	14,733		395	534	113		82		1,175	18	31	40	745						7,498				25,364
II	58,535		1,948		667		71		3,537	58		77	871						21,384				87,148
III	6,623		133	107	24		20		454	3	3	16	240						4,491				12,114
IV	5,078		234		20				310	7		16	265	1,402					5,353			2,201	14,886
V	1,602	795	63										92	3,655	175	3	41	147	1,569				8,142
計	86,571	795	2,773	641	824	0	173	0	5,476	86	34	149	2,213	5,057	175	3	41	147	40,295	0	0	2,201	147,654

		開始	終期	日数
I	アンコールワットへのみち	4/16	6/19	53
II	世界遺産 ポンペイの壁画展	7/23	9/25	54
III	禅の心とかたち 総持寺の至宝	10/15	11/27	36
IV	ギリシア考古学の父 シュリーマン	12/17	1/29	32
V	採録 名古屋の衣生活	2/11	3/26	37

2 常設展

(単位:人)

月	有 料						無 料									団体 件数	計	
	個 人			団 体			個 人			身体障害者手帳等			招待券等	団 体				
	一 般	高 齢 者	高 大 生	一 般	高 齢 者	高 大 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	介 護 者		一 般	高 大 生			小 中 生
4	1,254	102	36	38	0	0	89	65	184	42	0	14	228	5	0	131	2	2,188
5	2,082	87	103	0	0	0	161	145	316	61	15	38	705	3	0	46	8	3,762
6	1,505	129	186	0	0	0	89	198	215	50	4	37	925	28	0	626	27	3,992
7	2,294	117	163	0	0	0	141	93	496	59	5	34	209	4	0	88	0	3,703
8	6,884	109	476	0	0	0	373	161	2,271	83	12	61	1,056	0	0	0	0	11,486
9	7,363	57	256	0	0	0	441	111	722	51	6	37	2,076	26	0	26	4	11,172
10	1,010	179	32	13	20	0	481	91	216	63	0	41	230	0	0	0	2	2,376
11	1,541	175	99	0	0	0	80	160	347	53	6	59	860	6	0	63	1	3,449
12	638	81	61	0	0	0	31	39	206	39	0	31	227	1	0	25	0	1,379
1	1,275	44	150	0	0	0	610	70	478	36	3	22	1,248	353	0	7,507	104	11,796
2	1,032	140	82	0	32	0	11	65	682	94	3	133	115	534	0	10,067	137	12,990
3	827	343	47	0	0	0	23	27	224	86	1	54	357	0	0	12	0	2,001
計	27,705	1,563	1,691	51	52	0	2,530	1,225	6,357	717	55	561	8,236	960	0	18,591	285	70,294

3 月別入場者数

(1) 本館

(単位:人)

月	開館 日数	常設展	ビデオ コーナー	触れて みる コーナー	収蔵 品展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体験 学習室	ナイト ミュージアム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	合 計	累 計
4	25	2,188	277	528	0	0	4,876	12,404	440	243	0	0	0	20,956	20,956
5	26	3,762	574	997	0	0	10,534	15,352	360	595	0	0	0	32,174	53,130
6	25	3,992	456	1,028	0	0	9,954	11,598	1,488	216	0	0	0	28,732	81,862
7	26	3,703	449	897	0	0	9,416	11,345	450	606	0	0	1,324	28,190	110,052
8	25	11,486	1,292	2,559	0	0	34,755	12,087	898	1,669	0	1,372	4,528	70,646	180,698
9	25	11,172	1,487	3,842	0	0	42,977	17,424	260	254	0	0	553	77,969	258,667
10	25	2,376	504	1,072	0	0	3,630	18,145	1,056	459	0	0	0	27,242	285,909
11	25	3,449	647	1,358	0	0	8,484	47,516	1,146	501	0	0	0	63,101	349,010
12	18	1,379	286	502	0	0	2,584	6,581	351	594	348	0	0	12,625	361,635
1	23	11,796	412	967	0	0	12,302	2,560	912	233	8,531	0	0	37,713	399,348
2	23	12,990	245	424	0	5,216	0	8,145	190	1,134	13,379	0	0	41,723	441,071
3	26	2,001	276	568	0	2,926	0	7,786	290	135	197	0	0	14,179	455,250
計	292	70,294	6,905	14,742	0	8,142	139,512	170,943	7,841	6,639	22,455	1,372	6,405	455,250	

(2) 蓬左文庫

(単位:人)

月	開館日数 (日)	有料区域分		無料区域部分		計	累 計
		展 示 室		閲覧室	エントランス ホールのみ		
		共通券	単独券				
4	26	18,356	7	176	2,251	20,790	20,790
5	27	27,050	0	172	2,001	29,223	50,013
6	26	15,873	10	157	1,239	17,279	67,292
7	27	17,054	10	140	1,416	18,620	85,912
8	26	28,185	0	161	1,497	29,843	115,755
9	26	15,128	1	123	1,383	16,635	132,390
10	26	21,841	9	158	1,810	23,818	156,208
11	26	22,912	6	156	3,037	26,111	182,319
12	12	6,195	3	62	570	6,830	189,149
1	24	10,207	40	117	932	11,296	200,445
2	24	16,311	11	130	1,508	17,960	218,405
3	27	26,883	35	160	1,750	28,828	247,233
計	297	225,995	132	1,712	19,394	247,233	

(3) 秀吉清正記念館

(単位：人)

月	開館日数(日)	入場者数	累計	備考
4	25	2,248	2,248	
5	25	3,868	6,116	
6	25	3,668	9,784	
7	19	3,182	12,966	
8	25	5,178	18,144	
9	25	2,159	20,303	
10	25	6,279	26,582	特別陳列-19日(入場者2,875人)
11	25	4,938	31,520	特別陳列-19日(入場者2,229人)
12	23	1,959	33,479	
1	23	2,109	35,588	
2	23	2,432	38,020	
3	26	2,433	40,453	
計	289	40,453		

* 臨時休館 平成28年7月1日～平成28年7月8日

4 ギャラリー・講堂利用日数

室名/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ギャラリー	1	19	14	25	18	25	25	25	10	5	17	20	228
	2	16	13	25	3	8	13	19	25	16	11	17	178
	3	19	19	25	13	8	17	12	25	16	11	17	199
	4	21	24	25	13	19	25	25	25	16	11	17	241
	5	21	24	25	18	13	18	25	25	16	16	17	238
	6	12	24	25	8	17	21	25	25	10	11	17	205
	7	0	13	19	13	13	19	25	25	7	23	23	190
	8	25	25	25	18	25	18	25	25	10	5	17	228
	屋外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講堂	2	1.5	8.5	2	3.5	2	6.5	10	2.5	5	1.5	1	46
開室日数	25	25	25	26	25	25	25	25	18	23	22	26	290

5 年度別入場者数

(単位:人)

年度	常設展	資料 学習室	ふれてみ る学習室	部門展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂					計	累計
52				184,694	17,099	203,569	48,302	4,195					457,859	
53	85,044			34,077	17,642	103,848	332,031	10,881					583,523	1,041,382
54	104,009			40,013	10,514	184,316	307,735	22,609					669,196	1,710,578
55	130,562	38,702		28,301	8,788	177,337	276,578	25,782					686,050	2,396,628
56	73,655	29,284	6,748	14,237	9,106	66,104	273,704	25,421					498,259	2,894,887
57	105,109	47,214	45,188	21,677	9,806	132,369	281,767	22,247					665,377	3,560,264
58	94,941	36,437	35,079	32,026	9,063	121,480	297,097	22,021					648,144	4,208,408
59	86,112	25,419	23,778	16,515	11,986	96,428	394,204	21,852					676,294	4,884,702
60	85,781	41,651	41,935	25,873	9,968	117,928	649,486	22,278					994,900	5,879,602
61	93,251	37,345	38,390	22,224	19,079	149,416	489,186	21,802					870,693	6,750,295
62	101,447	36,485	36,683	16,823	4,597	182,725	388,101	22,372					789,233	7,539,528
63	17,421	16,919	19,322	22,639	8,736	39,544	336,466	20,443					481,490	8,021,018
年度	常設展	ビデオ ミュージアム	ふれてみ る学習室	収蔵品展等	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体 験学習室	ナイト ミュージ アム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	計	累計
元	82,336	24,774	22,128	7,687	17,657	161,125	359,028	20,162					694,897	8,715,915
2	69,993	24,795	16,218	4,587	16,561	86,570	340,936	19,230					578,890	9,294,805
3	84,465	31,351	20,711	7,883	40,027	168,556	362,912	23,684					739,589	10,034,394
4	60,601	29,091	19,500	7,399	21,249	86,728	322,388	20,745					567,701	10,602,095
5	72,949	28,573	19,460	10,366	20,165	102,159	363,434	22,956					640,062	11,242,157
6	145,272	46,024	32,257	7,595	22,635	349,128	380,446	25,455					1,008,812	12,250,969
7	83,387	31,717	18,968	0	47,829	160,360	346,948	25,544					714,753	12,965,722
8	95,118	30,912	19,504	11,014	20,539	178,565	416,896	17,552					790,100	13,755,822
9	122,665	36,084	20,061	9,045	16,027	298,052	404,502	24,897					931,333	14,687,155
10	70,970	23,553	11,393	5,433	21,127	164,503	337,974	20,380					655,333	15,342,488
11	52,972	19,836	11,612	5,520	24,470	74,815	315,838	18,734					523,797	15,866,285
12	150,760	32,849	23,405	9,365	18,827	308,229	324,538	18,651					886,624	16,752,909
13	66,376	17,491	8,581	13,592	9,260	134,976	309,714	16,267					576,257	17,329,166
14	56,137	15,185	7,038	32,608	14,874	74,848	283,883	17,713					502,286	17,831,452
15	56,609	12,661	5,928	35,332	16,539	58,023	281,581	12,185					478,858	18,310,310
16	61,536	13,478	11,680	3,883	15,104	119,227	213,778	9,509					448,195	18,758,505
17	82,856	14,285	15,083	5,703	43,756	159,078	239,336	8,484					568,581	19,327,086
18	40,746	11,631	11,526	5,309	38,370	39,189	209,861	6,639					363,271	19,690,357
19	98,783	10,475	13,083	0	11,871	153,825	244,570	5,869					538,476	20,228,833
20	68,419	9,397	11,943	16,403	9,362	87,638	235,367	6,132	3,492				448,153	20,676,986
21	90,214	8,432	12,978	0	16,515	124,384	221,495	8,162	1,233				483,413	21,160,399
22	70,825	6,774	7,983	49,367	7,361	141,400	220,437	7,990	1,289				513,426	21,673,825
23	68,383	4,318	7,669	0	0	111,551	177,111	6,481	2,620	22,251			400,384	22,074,209
24	63,990	6,358	7,099	0	9,640	288,131	167,310	11,222	2,384	21,536	1,786	9,558	589,014	22,663,223
25	68,916	8,596	13,504	0	2,970	132,235	187,082	8,543	2,447	17,953	1,700	12,156	456,102	23,119,325
26	65,515	5,749	14,329	0	3,818	130,075	164,412	5,920	6,229	22,835	943	6,693	426,518	23,545,843
27	69,076	3,207	14,428	4,576	19,025	123,741	158,886	7,511	2,049	22,251	1,256	11,544	437,550	23,983,393
28	70,294	6,905	14,742	0	8,142	139,512	170,943	7,841	6,639	22,455	1,372	6,405	455,250	24,438,643
計	3,167,495	823,957	659,934	711,766	650,104	5,731,687	11,836,263	646,361	28,382	129,281	7,057	46,356	24,438,643	

※「ふれてみる学習室」は、平成16年度から「触れてみるコーナー」、「ビデオミュージアム」は平成22年から「ビデオコーナー」

※「収蔵品展等」の欄は、平成元年度から22年度については収蔵品展の、27年度については「東日本大震災復興と名古屋」展の入場者数。

出版物案内

(平成29年3月31日 現在)

出版物名	刊行年	販売価格
博物館資料叢書3 猿猴庵の本		
(第2回配本) 画誌卯之花笠	2001年	1,200円
(第3回配本) 新卑姑射文庫	2002年	1,200円
(第4回配本) 絵本清洲川・続梵天錦	2002年	1,200円
(第5回配本) 新卑姑射文庫 二編	2002年	1,200円
(第6回配本) 新卑姑射文庫 三編	2003年	1,200円
(第7回配本) 北斎大画即書細図・女謡曲採要集	2004年	1,200円
(第8回配本) 御鋏祭真景図略 一	2004年	1,200円
(第9回配本) 御鋏祭真景図略 二	2005年	1,200円
(第10回配本) 笠寺出現宝塔絵詞伝	2005年	1,200円
(第11回配本) 東街便覧図略 巻二	2005年	1,200円
(第12回配本) 御船御行列之図・桜見与春之日置・絵本江崎之春	2006年	1,200円
(第13回配本) 泉涌寺霊宝拝見図・嵯峨霊仏開帳志	2006年	1,200円
(第14回配本) 絵本駱駝具誌	2007年	1,200円
(第15回配本) 御鋏祭真景図略 三	2008年	1,200円
(第16回配本) 萱津道場参詣記	2008年	1,200円
(第17回配本) 東街便覧図略 巻三	2010年	1,200円
(第18回配本) 絵本音聞山	2011年	1,200円
(第19回配本) 絵本上雲雀	2012年	1,200円
(第20回配本) 東街便覧図略 巻四	2014年	1,200円
(第21回配本) 張州勝藍開帳集	2015年	1,200円
(第22回配本) 東街便覧図略 巻五	2016年	1,200円
(第23回配本) 東街便覧図略 巻六	2017年	1,200円
展覧会図録		
『特別展』 柳宗悦 生誕百年記念	1988年	800円
『特別展』 日本の物語絵	1988年	800円
『特別展』 日本の美と匠	1992年	1,000円
『特別展』 メトロポリタン美術館 浮世絵名品展	1995年	1,000円
(企画展) れきしどうぶつえん	1995年	300円
『特別展』 新博物館態勢	1995年	500円
『特別展』 妙法院と三十三間堂	1999年	1,000円
(企画展) 中林竹溪	1999年	500円
(企画展) おもしろやきもの展 ハンドブック	2000年	400円
『特別展』 北の民 アイヌの世界	2000年	1,000円
(企画展) 無病息災 一病を克服する知恵と祈り	2001年	700円
(企画展) 名古屋城下のゴミ事情	2002年	700円
『特別展』 盛り場 一祭り・見世物・大道芸	2002年	900円
【常設展】 「尾張の歴史」ガイドブック	2003年	700円
『特別展』 19世紀ウィーンへの旅	2003年	2,500円
『特別展』 世紀の祭典 万国博覧会の美術	2005年	2,500円
(企画展) 富士見の里 昔の前津 一江戸から昭和一	2006年	800円
『特別展』 比叡山と東海の至宝	2006年	2,000円
『特別展』 からくり 一見る、作る、遊ぶ一	2007年	600円
『特別展』 尾張名古屋は地下で待つ 城下町大発掘	2008年	900円
(企画展) 小栗鉄次郎 一戦火から国宝を守った男一	2009年	700円
『特別展』 妙心寺 一禅の心と美一	2009年	2,000円
『特別展』 名古屋400年のあゆみ	2010年	1,500円
『特別展』 変革のとき 桃山	2010年	2,200円
(企画展) 名古屋タイムズの見た名古屋	2010年	200円
『特別展』 古代メキシコ オルメカ文明展	2011年	2,000円

出版物名	刊行年	販売価格
『特別展』 狂言でござる	2011年	1,300円
『特別展』 芭蕉ー広がる世界、深まる心ー	2012年	2,000円
『特別展』 驚きの博物館コレクション	2013年	1,000円
『特別展』 マジックの時間 公式ガイドブック	2013年	500円
『特別展』 奥三河のくらしと花祭・田楽	2013年	900円
『特別展』 三英傑と名古屋	2014年	1,200円
『特別展』 感じる縄文時代	2014年	600円
(企画展) 採録 名古屋の衣生活	2017年	1,000円
資料図版目録・館藏品目録		
館藏品図録Ⅰ	1982年	1,000円
館藏品図録Ⅱ	1987年	1,000円
館藏品百選	1997年	1,000円
館藏品目録 第2分冊	1997年	1,200円
館藏品目録 第4分冊	2000年	800円
資料図版目録3 「尾張の俳諧」	2002年	900円
資料図版目録4 「くらしのうつりかわり」	2003年	600円
資料図版目録5 「愛知の縄文遺跡」	2004年	1,000円
資料図版目録6 「尾崎久弥浮世絵コレクション 歌川国貞」	2005年	900円
資料図版目録7 「大和古瓦図版目録」	2006年	700円
資料図版目録9 「尾張のやきもの」	2013年	700円
資料図版目録10 「横井庄一生活資料」	2015年	700円
調査研究報告・博物館資料叢書		
博物館資料叢書1 三寶繪	1989年	3,000円
調査研究報告Ⅲ 明治期博覧会出品七宝工総覧	1996年	500円
調査研究報告Ⅴ 宝玉七宝	2000年	800円
調査報告 重要文化財 甚目寺愛染明王坐像	2012年	1,200円
名古屋城下お調べ帳(冊子、DVD、マップの3点セット)	2013年	2,500円
幕末 城下町名古屋復元マップ(上記のうち、マップのみ)	2013年	500円
研究紀要		
名古屋市博物館研究紀要 第15巻	1992年	300円
名古屋市博物館研究紀要 第16巻	1993年	300円
名古屋市博物館研究紀要 第17巻	1994年	300円
名古屋市博物館研究紀要 第21巻	1998年	300円
名古屋市博物館研究紀要 第22巻	1999年	300円
名古屋市博物館研究紀要 第23巻	2000年	700円
名古屋市博物館研究紀要 第24巻	2001年	900円
名古屋市博物館研究紀要 第25巻	2002年	700円
名古屋市博物館研究紀要 第26巻	2003年	700円
名古屋市博物館研究紀要 第27巻	2004年	600円
名古屋市博物館研究紀要 第29巻	2006年	700円
名古屋市博物館研究紀要 第30巻	2007年	900円
名古屋市博物館研究紀要 第31巻	2008年	700円
名古屋市博物館研究紀要 第32巻	2009年	600円
名古屋市博物館研究紀要 第33巻	2010年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第34巻	2011年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第35巻	2012年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第36巻	2013年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第37巻	2014年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第38巻	2015年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第39巻	2016年	500円
名古屋市博物館研究紀要 第40巻	2017年	500円

販売休止中

名古屋市博物館 年報 No.40
(平成28年度)

発行日 2017年6月1日

編集
発行 名古屋市博物館
名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1
TEL 052 (853) 2655
FAX 052 (853) 3636